要　　覧

第４４号

令和８年度

埼 玉 県 立 文 書 館

目　　次

はじめに・重点目標 …… 1
埼玉県立文書館の使命（ミッション） …… 2
Ⅰ　概要 …… 3
１　沿革 …… 3
２　管理運営 …… 4
１　組織
２　職員
３　年度別当初予算
３　施設の概要 …… 5
１　施設
２　部門別床面積
３　主要備品
Ⅱ　事業 …… 6
１　令和８年度事業計画 …… 6
１　行政文書収集･整理･保存事業
２　古文書収集･整理･保存事業
３　地図センター事業
４　史料編さん事業
５　閲覧利用事業
６　調査･研究事業
７　普及事業
８　管理運営事業
９　連携･協力･その他の事業
２　令和７年度事業報告 …… 10
１　行政文書収集･整理･保存事業
２　古文書収集･整理･保存事業
３　地図センター事業
４　史料編さん事業
５　閲覧利用事業
６　調査･研究事業
７　普及事業
８　収蔵資料検索システム運用事業
９　管理運営事業
10　連携･協力･その他の事業
３　年度別利用状況 …… 16
４　収蔵資料概要 …… 17
５　刊行物―覧 …… 18
Ⅲ　参考資料 …… 19
１　収蔵資料内訳 …… 19
１　行政文書
２　古文書
３　地図
４　県史編さん資料
５　複製資料
２　条例・規則 …… 28
３　各階平面図 …… 32

はじめに

埼玉県立文書館は、埼玉に関する歴史的・文化的に価値の高い行政文書、古文書、地図などの資料を収集・整理し、県民共有の財産として保存・活用しています。

文書館は、県立図書館の内部組織として昭和 44 年に発足した後、条例制定（昭和 50 年）や独立館の新設（昭和 58 年）などを経て今日に至っています。平成 21 年には、当館収蔵の「埼玉県行政文書」（明治初年から昭和 22 年までの 11,259 点）が国の重要文化財に指定されるなど、全国に誇る実績を積み重ねてきました。

現在でも、文書の電子化やペーパーレス化、押印の廃止など、公文書を取り巻く社会情勢は大きな変化の中にあります。また、大規模な地震や台風などの災害を原因とした文書の散逸防止や劣化対策なども大きな課題です。平成 29～30 年度には、施設設備の老朽化と保存庫スペースの狭隘化に対応するため、大規模改修工事を行い、平成 31 年 4 月にリニューアルオープンいたしました。

文書館は、貴重な県民の文化遺産を着実に収集・保管し、過去と未来をつなぐ県の記憶装置としての重責を担うべく、今後も不断の努力を続けてまいります。

重点目標

（１）館の基幹業務である行政文書・古文書・地図資料の収集・整理・保存の充実、史料編さん事業の充実
（２）閲覧及び調査・相談におけるサービス向上
（３）古文書講座など各種普及事業の充実
（４）学校教育への支援の充実
（５）ホームページやＳＮＳの積極的な活用による広報活動の充実
（６）博物館・美術館・図書館との連携の推進、市町村等との連携強化及び関連施設相互の情報交換の拠点機能

埼玉県立文書館の使命（ミッション）

埼玉県立文書館は、埼玉に関する歴史的・文化的に価値のある行政文書、古文書、地図などの記録資料を収集し整理を行い、県民共有の財産として保存に努めています。これらの記録資料の活用を図るために様々な事業を展開し、教育、学術及び文化の発展に寄与して参ります。さらに、県民の方々が埼玉の歴史に触れ、埼玉への理解を深めることができる記憶装置として、運営を進めます。具体的には、次に掲げる５つの基本方針に従って文書館運営に努めます。

○守る

時代と社会、地域が急激に変化していく状況の中で、失われていく貴重な古文書や公文書、記録、地図などの記録資料を着実に収集・整理・保存します。

○伝える

文書館は過去と現在の記録資料を残し未来へとつなぐ記憶装置です。この記録資料を次の世代の人たちが歴史を踏まえて将来を考えるために、修史事業（史料編さん）を行い長く後世に伝えます。

○知る

収蔵資料情報をインターネットなどで公開し、検索できるよう利用拡充に積極的に取り組みます。利用者の知的好奇心を満足させるとともに、資料の持つ様々な情報を知っていただきながら関心をもってもらえるよう、職員は質の高いサービスと快適な空間を提供します。

○学び、つながる

ボランティアを育成して生涯学習活動の場を提供するとともに、児童・生徒・学生・教員はもとより、自治体、研究機関・大学などと広く連携・協力することにより幅広い人的交流や組織力を文書館運営に生かします。

○楽しむ

子どもたちに文書や地図の面白さを実感してもらうため、体験教室を実施します。また古文書解読講座をはじめとする各種講座や展示などを通じて、記録資料を見て・感じて興味を持ってもらう機会を広げます。さらに来館者の方に、快適な環境で利用していただけるよう施設管理に意を注ぎます。

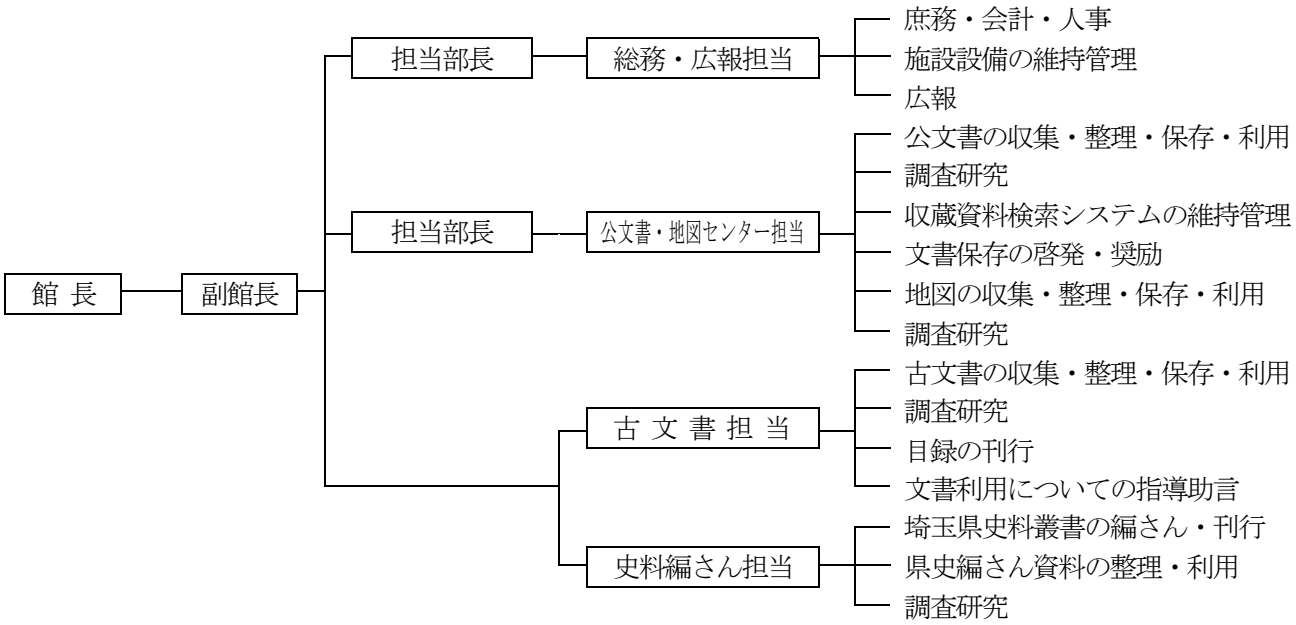
Ⅰ　概　要

1　沿　革

昭和44年 4月 1日	**・県立図書館に文書館を設ける**(昭和43年度に県立図書館(さいたま市浦和区高砂3丁目1番22号)の増築工事(地下1階地上3階1,323㎡)を行い、その増築部分を文書館とする。組織的には県立図書館文書課)
	・職員7人が配置される(課長・古文書係3人・行政文書係3人)
44年 5月 10日	・落成記念文書展を開催する(落成式:5月19日、閲覧業務開始:6月3日)
48年 11月 1日	・部課制が施行され、文書部(古文書課・行政文書課)とする
49年 9月 27日	・埼玉県市町村史編さん連絡協議会(平成3年、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会と改称)が結成され、以後事務局を担当する
50年 4月 1日	**・埼玉県立文書館条例及び管理規則が施行され独立機関となる**
	・庶務課を設ける
51年 4月 1日	・専任の館長が置かれる
57年 3月 23日	・斎藤家中世文書10点が県指定文化財に指定される
57年 11月 30日	・安保文書37点、金子家(旧不動院)文書の一部12点が県指定文化財に指定される
	・新館建築本体工事が竣工する(地下2階地上4階6,507㎡)
58年 4月 1日	**・所在地を現在地(新館)に変更する**
58年 5月 30日	・新館落成式を行う
58年 6月 1日	・閲覧業務等を開始する。新館落成記念文書展を開催する
59年 10月 25日	・全国歴史資料保存利用機関連絡協議会第10回全国大会を開催する
62年 10月 27日	・エントランスポーチ床面に地図レリーフを設置する
平成 4年 11月 24日	・地図センターを設ける。地図センター開設記念式典を行う
6年 3月 15日	・『埼玉県史料叢書1　埼玉県史料一』が刊行される
7年 4月 1日	・県民部県史編さん室の業務の移管を受け、史料編さん課を設ける
8年 3月 19日	・赤堀文書2点、三戸文書2点、平岩文書2点が県指定文化財に指定される
10年 2月 25日	・『埼玉人物事典』を刊行する
15年 3月 18日	・足立家文書のうち栗橋関所日誌及び関係資料94点が県指定文化財に指定される
15年 4月 1日	・課が廃止され、グループ制を導入する(館長・副館長・庶務担当・地図センター担当・古文書担当・行政文書担当・史料編さん担当)
18年 3月 17日	・埼玉県行政文書7,971点が県指定文化財に指定される
18年 4月 1日	・庶務担当を総務担当に改称する
19年 4月 1日	・行政文書担当を公文書担当に改称する
	・電子公文書収集管理システムの運用を開始する
21年 7月 10日	・埼玉県行政文書11,259点が国の重要文化財に指定される
22年 2月 27日	・地図センターが日本国際地図学会(現・日本地図学会)の教育普及賞を受賞
29年 3月 24日	・小室家資料7,622点が県指定文化財に指定される
29年 6月 1日	・大規模改修工事にともなう準備のため臨時休館及び仮事務所での暫定開館に入る(平成31年3月31日まで)
31年　4月 2日	・リニューアルオープン
令和 2年 2月 29日	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（令和2年5月18日まで)
2年 12月 24日	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（令和3年3月21日まで)
5年　4月 1日	・総務担当を総務・広報担当に改称する
6年　4月 1日	・公文書担当と地図センター担当を統合し、公文書・地図センター担当を設ける

2　管理運営

1　組　織



2　職　員（令和8年5月1日現在）

館　　長　小寺　　均
副 館 長　坂本浩美
担当部長　新井了悟
担当部長　依田英樹

○　総務・広報担当
主　　任　豊田尚代
主　　任　井上茉稀
主　　事　江口陽香
会計年度任用職員　山﨑寿子

○　公文書・地図センター担当
担当部長　加藤浩一
主任司書　松下かおる
主　　任　鈴木葉子
主　　任　太田綾子
主　　任　森田麻以
学 芸 員　森田順子
会計年度任用職員　山田玲子
会計年度任用職員　松澤美枝
会計年度任用職員　中川裕紀子
会計年度任用職員　本郷洋子
会計年度任用職員　横松洋子
会計年度任用職員　金子弘美

○　古文書担当
学芸主幹　関口真規子
担当課長　岩田哲哉
主任学芸員　根ヶ山泰史
学 芸 員　伊藤由佳
学 芸 員　鳥海空雅
会計年度任用職員　関口真理子
会計年度任用職員　大串真未
会計年度任用職員　松本日菜子

○　史料編さん担当
学芸主幹　新井浩文
学 芸 員　青木裕美
学 芸 員　阿部綾子
会計年度任用職員　宮原安奈
会計年度任用職員　篠塚菜穂子
会計年度任用職員　清水正彦

3　年度別当初予算

（単位　千円）

事業名＼年度	6年度	7年度	8年度
文書館管理運営費	6,987	7,152	7,154
行政文書収集・整理・保存事業	925	641	641
古文書収集・整理・保存事業	2,935	2,730	2,730
地図センター事業	951	870	870
史料編さん事業	1,394	1,384	1,528
収蔵資料検索システム運用事業	2,207	2,207	3,107
計	15,399	14,984	16,030

3　施設の概要

1 施設

所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂4丁目3番18号
用途地域	商業地域建ぺい率80%　容積率400%
防火指定	準防火地域
敷地面積	1,776.70㎡
建築面積	1,164.00㎡
延床面積	6,507.28㎡
建ぺい率	65.51%
容積率	366.26%
建物高	14.5m
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)コンクリート構造 地下2階　地上4階　塔屋1階

2 部門別床面積

部門	室名	面積(㎡)	百分比(%)
閲覧	文書閲覧室　特別閲覧室 地図閲覧室　休憩コーナー	395	6.07
研修	講座室1･2　講座準備室	205	3.15
展示	展示室　展示準備室	169	2.6
作業	燻蒸室　文書修復室 荷解室　文書搬入スペース ボランティア控室 撮影室　資料調査室 調査相談室　公文書整理室 図書整理室　古文書整理室 編集室　地図整理室	471	7.24
保存	保存庫1～11 貴重文書保存庫1･2 フィルムテープ保存庫 資料保管庫1･2･3･4 行政資料参考図書室	3,314	50.93

部門	室名	面積(㎡)	百分比(%)
管理	館長室 事務室 更衣室1･2 清掃員控室 消耗品保管庫 ハロンガス室 電気室 機械室 発電機室 空調機械室1～9 塔屋	819	12.58
共通	通路　トイレ 湯沸室等	1,082	16.63
その他	熊谷図書館浦和分室	52	0.8
合計		6,507	100

3 主要備品

集密書架（棚数35,691、総延長約30km）
展示ケース（20台）
くん蒸器（1台）
閲覧机（6台）・カウンター（2台）

Ⅱ　事　業

１　令和８年度事業計画

１　行政文書収集・整理・保存事業

（１）第１種文書（11 年以上保存）の受入

平成 26 年度完結文書について、知事部局及び企業局等から管理委任を受け、また、教育局等からは随時引継ぎを受け整理を行う。

（２）有期限文書（歴史的資料）の選別・収集

第２種から第６種文書その他の記録の中から、歴史的に重要と認められるものを評価選別し、知事部局等から移管を、教育局等から引継ぎを受ける。

（３）有期限文書（歴史的資料）の利用提供

移管又は引継ぎを受けた文書等の利用提供のため、主務課と公開の可否について協議を行う。また、完結後 30 年又は 50 年後に公開を予定して収集した歴史的資料について、主務課との利用協議を計画的に行い、閲覧公開を促進する。

（４）行政刊行物の収集・整理

県庁各課所が刊行した行政刊行物を収集・整理し、県民の利用に供する。

（５）劣化防止対策

新たに受け入れた文書をくん蒸するなど、適切な保存管理を行う。

（６）大正・昭和戦前期文書原本保全事業（総務部文書課執行委任）

管理委任を受けている第１種文書のうち、経年劣化により傷みが激しい大正期及び昭和戦前期文書について、必要に応じて修理を実施するとともに、デジタル撮影及び閲覧用データの作成などを行う。

２　古文書収集・整理・保存事業

（１）収集

県内各地に所在する歴史的に重要と認められる古文書について、市町村とも連携を図りつつ全県的な視点から収集・保存に努める。

（２）整理・公開の促進

埼玉県に関わる貴重な古文書を寄贈や寄託により数多く収集・保存している。これらの古文書の整理を計画的に進め、公開を促進するとともに、『収蔵文書目録第 65 集　諸家文書目録Ⅻ』を編集・公開する。また、収蔵資料検索システムへの検索データ搭載を進める。

（３）重要古文書のデジタル化

収蔵文書のうち利用頻度が高く原本保全の必要がある文書について、デジタル化し県民の利用に供する。

（４）劣化防止・補修

劣化が顕著な文書を中性紙の封筒に入れて保存する。また、破損の著しい収蔵文書については外部に委託し、補修を行う。

３　地図センター事業

（１）収集・整理・利用

国、県及び県内市町村等が作成した埼玉県域にかかわる地図等を体系的に収集、整理し、利用に供する。

（２）保存・劣化防止対策

保存環境を整え、収蔵資料の適切な管理に努めるとともに、資料の補修及びデジタル化を計画的に進める。

４　史料編さん事業

（１）『埼玉県史料叢書』の編集・刊行

ア　編集企画委員会及び編集会議の開催

編集刊行の全体計画を審議する編集企画委員会及び各部門の編集会議を開催する。

イ　史料叢書の編集・刊行

第 33 回配本として、『埼玉県史料叢書 27　根岸家文書　友山・武香関係文書』を編集・刊行する。

ウ　続刊の刊行準備

『埼玉県史料叢書 30　古代新出重要史料二　中世新出重要史料三（上）』の刊行準備を進める。

（２）資料の収集・調査・研究

編さん刊行計画に合わせ、各時代の関連資料の収集・調査・研究を進める。

（３）編さん資料の公開

県史編さん資料について、順次整理を進め閲覧利用に供する。

５　閲覧利用事業

（１）閲覧及び調査相談・複写利用

文書館の中心業務として利用者へ収蔵資料の閲覧サービスを行う。また、調査研究のための照会・相談に応じるとともに、資料の保存に影響を及ぼさない範囲で複写の利用に供する。

（２）収蔵資料検索システムの運用

インターネット上で収蔵資料の目録情報を検索できるシステムの運用を適切に行う。さらに、埼玉全県航空写真、歴史的資料のうちの河川台帳付図の画像について、インターネットで公開し、広く県民の利用に供する。

（３）資料の貸出、掲載等

収蔵資料は県内外の博物館・資料館等の展示会へ貸し出すほか、刊行物等への掲載許可等により積極的な活用を図る。また、県職員が事務遂行のために必要とする文書の利用について積極的に協力する。

（４）参考図書・雑誌の収集・整理

調査・研究の参考となる図書や雑誌等を収集・整理し、県民の利用に供する。

（５）特別整理

・春季　 5 月 13 日（水）～ 5 月 22 日（金）

・秋季　10 月 21 日（水）～10 月 30 日（金）

（６）館内整理日

月末日に館内整理日を設け、資料の整理や点検等を行う。

4 月 30 日（木）、6 月 30 日（火）、7 月 31 日（金）、8 月 31 日（月）、9 月 30 日（水）、3 月 31 日（水）

６　調査・研究事業

『文書館紀要』の編集・公開

文書館の業務や収蔵資料に関する調査研究の成果を『文書館紀要』第 40 号としてまとめ、県民が利用しやすいようホームページで公開する。

７　普及事業

（１）講座・講習会の開催

行政文書、古文書、地図などへの理解を深める講座・講習会を次のとおり開催する。

講座・講習会名	対象者	開　催　期　日	会　　場
古文書講座（入門編）	県民一般	(春季)5月28日(木)・6月4日(木)・11日(木) (冬季)1月21日(木)・28日(木)・2月4日(木) 春季・冬季とも各２講座（午前・午後）	文 書 館
古文書解読講習会	県民一般	(第1回)10月7日(水)・10日(土) (第2回)11月25日(水)・28日(土) 第1回・第2回とも各2講座	文 書 館
文書館フィールドワーク	県民一般	2月20日(土)	県　　内

（2）常設展・企画展の開催

収蔵文書の活用を図るとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、行政文書、古文書、地図資料の展示を通じて、館の役割や機能並びに埼玉の歴史と文化をわかりやすく紹介する。

・常設展「未来へつたえるー文書館史料からみる埼玉県の歴史ー」　　通年開催

※企画展「戦国乱世の終焉と泰平の世」の開催のため、４月１日（水）～５月６日（水）は常設展を休止する。

・企画展「戦国乱世の終焉と泰平の世ー豊臣軍がやってきた！ヤァヤァヤァ！！！」
4月 1 日(水) ～ 4 月 26 日(日)

・企画展「札所巡りの旅―秩父巡礼と午年総開帳―」
6 月 6 日(土) ～ 9 月 6 日(日)

・企画展「サイタマ・リバーサイド・ストーリー」
9 月 19 日(土) ～ 12 月 20 日(日)

・企画展「『ありがとう』の伝え方」　1 月 30 日(土) ～ 5 月 9 日(日)

※企画展の名称等は仮称

（3）子供対象の教室等の開催

夏休み期間に、子供がものづくり体験を通して、ユネスコ無形文化遺産登録となった細川紙など、埼玉県の特色を学んでもらうことを目的とした体験教室を開催する。

また、子供向けのフィールドワークを実施し、収蔵資料の活用を図るとともに埼玉県に対する一層の理解と親しみを深める。

内　　容	対　象　者	開催期日	会 場
夏休み子供体験教室 巻物づくり	県内在住・在学の 小学生	7 月 22 日(水)午前	文　書　館
夏休み子供体験教室 和本づくり	県内在住・在学の 小学生	7 月 23 日(木)午前	文　書　館
夏休み子供体験教室 はんこづくり	県内在住・在学の 小学生	7 月 24 日(金) 午前・午後	文　書　館
文書館フィールドワーク (講義・フィールドワーク)	中学生以上 小学生	11 月 7 日（土） 12 月 5 日（土）	見沼代用水周辺 文書館・浦和周辺

（4）学校等への支援

ア　教材資料の提供等

学校において収蔵資料を効果的に活用できるよう、写真やその解説などの提供に努める。

イ　児童生徒の受入れ及び小・中・高等学校等への職員派遣等

教科学習や中・高校生のキャリア教育等の場として、児童生徒の受入事業を行う。

また、授業の補助者や体験活動の指導者として、小・中・高等学校等に学芸員等を派遣す

るなど、学校への支援を積極的に行う。

ウ　博物館実習生・アーカイブズ実習生の受入れ等

学芸員養成課程を開講している各大学、アーカイブズ機関での実習を単位取得条件としている各大学（院）からの要請に基づき、実習生を受け入れる。

エ　教員研修

総合教育センター等の教育機関と連携し、要請に応じて教員の研修を受け入れる。

・8 月 18 日（火）高等学校 5 年経験者研修（地理歴史・公民）

・9 月 15 日（火）中学校 5 年経験者研修（社会）

8　管理運営事業

（1）組織の運営及び施設の維持管理並びに安全安心な環境の提供

歴史資料として重要な行政文書、古文書等を適切に保存管理し、県民の利用に供する体制を維持するため、業務を円滑に運営するとともに施設設備の適正な維持管理に努める。

また、県民にとって安全安心な環境を提供していく。

（2）広報

ホームページやＳＮＳを積極的に活用するとともに、館全体で組織的な広報活動に取り組んでいくよう努める。

9　連携・協力・その他の事業

（1）関係機関及び市町村との連携強化、関連施設相互の情報交換事業の拠点事務

効果的で充実した文書館の事業を県民に提供するため、博物館・美術館・図書館や市町村との連携を推進する。

また、史料保存・活用並びに会員の資質向上等に関する支援充実を図るため、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会（略称：埼史協）事務局として、各種活動を企画運営・実施するとともに、会報発行などを通じて、会員相互の連携を強化していく。

講座・講習会名	対象者	開　催　期　日	会　　場
文書資料取扱講習会	県・市町村職員等	12月9日(水)・10日(木)	文 書 館

（2）ボランティアの育成及び活用

ア　文書資料保存活動ボランティア

県民から募集した文書資料の簡易補修等を行うボランティアを、研修等を通して技術の向上を図りながら育成し、県民のボランティア活動を支援するとともに、資料の保存の充実を図る。

イ　子供体験教室ボランティア

子供向け事業を支援するボランティアを県民から募集し、その活動の充実を図る。

（3）生涯学習支援

県政出前講座や公民館事業等での講師など、普及事業の一部を館外で実施し、職員の専門性を活かした県民の生涯学習支援を行う。

２　令和７年度事業報告

１　行政文書収集・整理・保存事業

（１）第１種文書（11年以上保存）の受入

ア　受入

新たに管理委任を受けた第１種文書は、完結後10年を経過した平成26年度完結文書等5,108点である。

管理委任の内訳は、知事部局等本庁3,810点、知事部局地域機関983点、教育局309点、警察本部6点である。部局等別の点数は、次のとおりである。

企画財政部	７課	165 点	産業労働部	７課	59 点	収用委員会事務局		10 点
総務部	６課	434 点	農林部	８課	211 点	知事部局地域機関		
県民生活部	４課	16 点	県土整備部	６課	727 点	３部	19 所	983 点
危機管理防災部	３課	322 点	都市整備部	５課	491 点	教育局	13 課	309 点
環境部	５課	49 点	議会事務局		2 点	県警本部	５課	6 点
福祉部	７課	635 点	監査事務局		456 点			
保険医療部	６課	192 点	労働委員会事務局		41 点			

イ　整理

管理委任を受けた文書について、登録番号順の台帳及び5,108件の検索データを作成した。

（２）有期限保存文書（歴史的資料）の選別・収集・利用

ア　収集・整理

新たに収集・整理を行った文書は合計45点である。内訳は第２～４種（10～３年保存）の廃棄決定文書のうち、歴史的資料として重要と認められるものを知事部局の文書課から39点、個別に6点を移管、整理した。

また、組織改正に基づき廃止された公印を知事部局から７点、教育局から２点受け入れた。

イ　公開

新たに公開した文書は256点である。内訳は令和７年度移管分が知事部局４点、利用協議による公開が252点である。

（３）行政刊行物の収集・整理

県政資料登録制度と県政情報センター等からの移管により、埼玉県行政刊行物630点を収集し、整理した。

（４）劣化防止対策

新たに受け入れた文書をくん蒸するなど、適切な保存管理を行った。

（５）大正・昭和戦前期文書原本保全事業（総務部文書課執行委任）

文書館が収蔵する大正・昭和戦前期文書の原本の保全を図るとともに、文書を利用する県民等の利便性向上を図るため、これらの文書のマイクロフィルム撮影及びその複製電子画像データを作成した。令和７年度は昭和６年の９冊について再製本及び3,751コマの撮影・画像データの作成を行った。

２　古文書収集・整理・保存事業

（１）収集

令和７年度に収集した文書は寄贈４件2,288点である。

なお、＊は寄託から寄贈になった文書群。

文書群名	旧所在地	内　　容	点数
《寄 贈》 ＊遠藤家文書（追加）	幸手市	遠藤柳作と交流のあった政財界著名人からの書状など	989点

畑和氏関係文書	さいたま市	埼玉県知事を5期務めた畑和氏の関係文書	1,271点
山下家文書	さいたま市	秩父の織物工場関係文書、近世・近代の典籍など	10点
文書館収集文書		埼玉県立文書館が収集した近世～近代文書	18点

（２）整理・公開の促進

根岸家文書2,245点の古文書を整理し、『収蔵文書目録 第64集 根岸家文書目録（2）』を編さん、発行した。

あわせて、収蔵資料検索システムに目録データを掲載し、整理が終了した各文書群を公開した。

（３）重要古文書複本の作製

当館が収蔵する田口(栄)家文書、会田家文書、見沼代用水土地改良区文書、浦和宿本陣文書、新田家文書を撮影し、Blu-rayディスク２枚を作成した。

（４）劣化防止対策・補修

ボランティアによる文書資料保存活動を実施し、虫損文書43点124枚の裏打ち補修を行った。

３　地図センター事業

（１）収集

収集した地図類は合計256点で、内訳は次のとおりである。

・県作成地図	71点	・冊子地図	0点
・市町村作成地図	170点	・航空写真	0点
・各種地図	12点	・国土地理院作成地図	3点

（２）整理・公開

新たに収集した地図類の整理を行うとともにデータ入力及び目録作成を行い、保存庫への配架を完了した。

４　史料編さん事業

（１）『埼玉県史料叢書』の編集・刊行

『埼玉県史料叢書』では、埼玉県に関する歴史資料の保存と活用を図り、本県における歴史・文化の地域的特色を明らかにするために、特に重要な公文書及び古文書等を体系的に編集・刊行している。

ア　編集企画委員会及び編集会議の開催

編集刊行の全体計画を審議する編集企画委員会（1回）、令和7年度刊行の第29巻のための近代部門編集会議（1回）、令和8年度刊行の第27巻のための近世部門編集会議（2回）、令和9年度刊行の第30巻のための古代・中世部門編集会議（3回）を開催した。

イ　史料叢書の編集・刊行

第32回配本として、第29巻「官省誌二」A5判・本文448頁・550部を編集・刊行した。

ウ　続刊の刊行準備

「根岸家文書」等の刊行準備を進めた。

（２）資料の収集・調査・研究

刊行計画に合わせ、根岸家文書関係史料の調査・研究を行った。

（３）県史編さん資料の公開促進

公開に向け、準備を進めた。

５　閲覧利用事業

（１）閲覧及び調査相談・複写

ア　閲覧

文書館の中心業務として行政文書、古文書、地図等の資料の閲覧サービスを行った。また、調査研究のための照会・相談に応じるとともに、資料の保存に影響を及ぼさない範囲で複写サービスを行った。

利用者数及び利用点数等、閲覧の状況については、16頁を参照。

イ　調査相談

来館者及び文書・電話等による資料等に関する照会・相談441件に対応し、利用者の調査研究活動の援助を行った。

ウ　複写

調査研究の用に供するため、利用者の求めに応じ、複写サービスを行った。複写件数等については、16頁を参照。

（2）資料の貸出、掲載等

展覧会への貸出や出版物等への掲載に利用された収蔵文書は92件392点であった。これにより、当館の収蔵資料が広く公開・活用された。

（3）参考図書・雑誌の収集・整理

ア　新たに受け入れた参考図書は302冊で、その内訳は、購入4冊、寄贈298冊である。この他、県内外からの寄贈及び購入により雑誌等定期刊行物を受け入れた。

イ　新たに収集した図書資料及び雑誌等定期刊行物の整理及びデータ入力を行った。

6　調査・研究事業

（1）県内の文書所在状況調査

県と市町村が相互に連携・協力し、県域に所在する文書資料の保存と活用を図るため、学識経験者5人に文書調査員を委嘱し、文書調査員会議を開催した。

（2）文書館紀要の編集・公開

文書館収蔵資料に係わる研究論文等6本を収録した『文書館紀要』第39号を3月31日にオンライン公開した。

7　普及事業

（1）講座・講習会の開催

講座・講習会名	講　　師	会　　場	開催期日	延べ参加者数
古文書講座 入門編(春季)	当館職員	文書館	5月29日（木） 6月5日（木）・12日（木）	333 人
古文書講座 入門編(冬季)	当館職員	文書館	1月22日（木）・ 29日（木）・2月5日（木）	292 人
古文書解読 講習会	当館職員	文書館	10月4日（土）・8日（水）	117人
文書資料取扱 講習会	当館職員 文書資料保存ボランティア	文書館	12月10日(水)～ 12月11日（木）	20人
文書館フィールドワーク(中学生以上)	当館職員	行田市	3月8日(日)午後	20人

（２）常設展・企画展の開催

	展示名	期間	観覧者数
常設展	未来へつたえる-文書館史料からみる埼玉県の歴史-	～1月25日（日）※	2,851 人
企画展	本をめぐる文化　－江戸時代の本屋と読者たち－	2月1日(土)～ 4月27日(日)	R6:708 人 R7:392 人
	書類のなかの戦争－戦時下の埼玉に生きた人びと－ ※展示解説参加者　21人を含む	6月7日(土)～ 9月7日(日)	1,524 人
	北武蔵の剣術　－幕末から近代へ－ ※展示解説参加者　25人を含む	9月20日(土)～ 12月21日(日)	1,089 人
	戦国乱世の終焉と泰平の世 ※展示解説参加者　45人を含む	1月31日(土)～ 4月26日(日)	1,350 人

※企画展「戦国乱世の終焉と泰平の世」の準備・開催のため

（３）文書館子供体験事業の開催

内　容	開　催　日	会場等	参加者数
夏休み子供体験教室 巻物づくり	7月23日（水）午前	文書館	20人
夏休み子供体験教室 和本づくり	7月24日（木）午前	文書館	18人
夏休み子供体験教室 はんこづくり	7月25日（金） 午前・午後	文書館	午前：17人 午後：22人
文書館フィールドワーク(中高生) 講師 立正大学地球環境科学部地理学科 島津　弘　教授、当館職員	10月12日(日）午前	川越市	19人
文書館フィールドワーク(小学生) 講師　当館職員	12月6日（土）午前	文書館 浦和周辺	15人

（４）学校等への支援

ア　教材資料の提供等　　なし

イ　小中高大生の受け入れ及び小中学校等への職員派遣等

内　容	開　催　日	会　場	参加者数
出前授業	4 月 23 日(水)	鶴ヶ島市立藤小学校	86 人
出前授業	6 月 18 日(水)	日高市立高麗川小学校	128 人
ゼミ学習受け入れ（立正大学）	7 月 30 日(水)	文書館	5人
出前講座	8 月 1 日（金）	さいたま市立谷田公民館	19 人
出前講座	9 月 2 日（火）	上尾市立原市公民館	21人
出前授業	9 月 5 日（金）	東松山市立青鳥小学校	64 人
出前授業	11 月 4 日(火)	川口市立戸塚東小学校	92 人
出前講座	11 月 14 日(金)	県立総合教育センター	20 人
出前授業	11 月 17 日(月)	東松山市立青鳥小学校	64 人

職業体験	11 月 26 日(水) ·27 日(木)	埼玉大学教育学部附属中学校	2 人
出前授業	1 月 14 日(水)	EIKO デジタルクリエイティブ高等学校	13 人
出前授業	2 月 3 日 (火)	蕨市立塚越小学校	72 人

ウ　博物館実習生・アーカイブズ実習生の受け入れ等

内　容	開　催　日	会　場	参加者数
博物館実習・アーカイブズ実習(前期)	7月2日(水)～ 7月11日(金) ※土、日、月曜日除く	文書館	7校 7人
アーカイブズ実習(後期)	12月3日(水)～ 12月5日(金)	文書館	1校 2人

エ　教員研修

内　容	開　催　日	会　場	参加者数
埼玉の河川を考える会	4 月 12 日 (土)	文書館	16 人
高等学校５年次研修 社会貢献体験研修	8 月 6 日 (水)・ 7 日 (木)	文書館	1 人
蓮田市教育研究会社会科部会	8 月 27 日 (水)	文書館	13 人
三郷市教育研究会社会科部会	9 月 10 日 (水)	三郷市立彦糸小学校	30 人
５年経験者研修教科研修(中学校社会・高等学校地歴公民)	9 月 24 日 (水)	文書館	64 人
社会科臨地研修研究会	12 月 7 日 (日)	文書館	5 人

８　収蔵資料検索システム運用事業

収蔵する行政文書・古文書・県史編さん資料・地図等の目録情報検索のためのシステム及び航空写真等の画像閲覧のためのシステムを運用し、年間で116,383件のアクセスがあった。

９　管理運営事業

（１）組織の運営及び施設の維持管理

歴史資料として重要な行政文書、古文書等を適切に保存管理し、県民の利用に供するため、施設設備の安全確認及び修繕を行うなど、適正な施設管理に努めた。

（２）広聴・広報

アンケートにより利用者の意見や要望を把握するとともに事業の効果を検証し、展示・講座等の改善に努めた。また、当館のホームページやX（旧Twitter）等の充実を図り、情報の発信を積極的に行った。

その結果、ホームページへは454,559件アクセスがあった。

10　連携・協力・その他の事業

（１）県内市町村等との連携・協力

埼玉県地域史料保存活用連絡協議会

事務局として各種研修会等の企画及び実施、会報の刊行等を行った。

・総　　会　　6月20日　埼玉県立文書館　　参加　40人
・記 念 講 演 会　　6月20日　埼玉県立文書館　　参加　56人

・地域史料実務研修会　① 7月17日　埼玉県立文書館　参加　24人
② 7月18日　キハラ・ブリザベーション株式会社
参加　20人
・視　察　研　修　会　1月23日　特殊東海製紙株式会社　特殊東海製紙Ｐａｍ
参加　18人
・会報第52号の刊行

（２）文書資料保存活動ボランティアの育成及び活用

県民から募集した文書資料の簡易補修等を行うボランティアを、研修等の実施を通して技術の向上を図りながら育成し、県民のボランティア活動を支援するとともに、資料の保存の充実を図った。

令和7年度は、11人がボランティア登録して、年間43日間活動し、43点124枚の補修を行った。

（３）生涯学習支援

普及事業の一部を館外で実施し、県民の生涯学習活動を支援した。

また、県政出前講座や公民館事業等での講師など、職員の専門性を活かした生涯学習支援を行った。

内　容	開　催　日	会　場	参加者数
利根川東遷再考	5 月 16 日（金）	大東文化大学	35 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	5 月 28 日（水）	かわぐち市民パートナーステーション	20 人
日本史の中の埼玉　中世	6 月 6 日（金）	春日部市文化会館	45 人
日本史の中の埼玉　中世	6 月 24 日（火）	県民活動総合センター	90 人
自治体史編纂事業関係研修会	8 月 25 日（月）	深谷市役所	20 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	9 月 26 日（金）	草加市歴史民俗資料館	35 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	10 月 1 日（水）	草加市高年者福祉センターふれあいの里	16 人
令和 7 年度歴史講座	10 月 3 日（金）	国立女性教育会館	165 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	10 月 17 日（金）	鳩山町中央公民館	31 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	10 月 29 日（水）	上尾市立図書館	12 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	11 月 5 日（水）	さいたま市立谷田公民館	24 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	11 月 12 日（水）	東松山市きらめき市民大学	23 人
県政出前講座 （歴史資料の宝庫・文書館で学ぶ埼玉）	12 月 9 日（火）	越谷市立桜井公民館	20 人
中近世移行期における統一政権と武蔵国	1 月 31 日（土）	県立歴史と民俗の博物館	77 人
埼玉のニュースのことば	2 月 15 日（日）	OKEGAWA hon プラス	10 人

３　年度別利用状況

年度			3	4	5	6	7
開館日数			276	274	277	274	280
登録者数			254	245	286	304	283
閲覧者数	文書閲覧室	一般	1,036	929	1,137	1,089	1,117
		学生					
		県職員	850	749	761	973	825
		来観					329
		小計	1,886	1,678	1,898	2,062	2,271
	地図閲覧室	一般	224	289	290	289	232
		学生					
		県職員	4	10	3	6	4
		来観					171
		小計	228	299	293	295	407
	計		2,114	1,977	2,191	2,357	2,678
施設見学者数等			1,201	2,088	1,501	1,263	1,099
展示観覧者数			3,041	8,061	5,864	7,422	7,177
講座参加者数			441	509	977	1,304	1,595
利用者合計			6,797	12,635	10,533	12,346	12,549
閲覧点数	行政文書		10,010	10,107	13,690	14,087	12,016
	古文書		10,098	8,667	7,877	6,883	7,514
	地図		1,157	1,274	1,007	1,362	1,169
	計		21,265	20,048	22,574	22,332	20,699
複写枚数			121,163	115,568	90,799	97,335	155,000
調査相談件数			648	462	622	492	458

4　収蔵資料概要（令和8年3月31日現在）

1　行政文書・古文書・地図等

本館に収蔵されている資料の概要は次のとおりである。行政文書･古文書･地図･県史編さん資料･複製資料については、それぞれの詳細を、巻末の「Ⅲ　参考資料」(20～28頁)に掲げた。

区　分	所蔵数	内　訳		備　考		
行政文書	249,411	第１種文書	193,636	重要文化財	（明治期）	5,602
				11,259	（大正期）	2,208
					（昭和戦後期）	3,226
					社寺明細帳(昭和戦後期)	52
					県報(～昭和22年6月)	171
				戦後期文書	（知事部局等本庁）	118,776
					（知事部局地域機関）	46,615
					（企業局）	3,074
					（下水道局）	395
					（教育局等）	12,750
					（県立学校）	715
					（警察本部）	52
		マイクロフィルム	886			
		第２～５種文書	52,657	全部局の有期限文書(歴史的資料)		
		公印	2,232			
古文書	507,848	武家文書	4,995	25 件	大名･旗本等に関する文書	
		寺社文書	24,417	28 件	寺院･神社等に関する文書	
		村方文書	425,207	203 件	名主･戸長等に関する文書	
		団体文書	16,251	8 件	近現代の団体に関する文書	
		個人文書	2,678	19 件	個人に関係した文書	
		収集文書	32,784	64 件	個人が収集した文書・地図等	
		地図	1,516	5 件	個人等が収集した地図	
地　図	93,828	埼玉県作成地図	6,626			
		県内市町村作成地図	24,903			
		国土地理院作成地図	19,392	復刻版地図等含む		
		各種地図	1,977	各省庁、県外行政機関、市販等の地図		
		冊子地図	635	国・県作成の冊子型地図		
		埼玉全県航空写真	24,340	昭和41、45、50、55、60、平成2、7年度撮影ほか		
		国土地理院等撮影空中写真	15,955	国土地理院、埼玉県、山梨県、群馬県ほか		
県史編さん資料	46,465	複写本	8,436	古文書及び記録類		
		拓本類	684	主に中世の金石文資料		
		写真資料	35,467			
		マイクロフィルム	1,878			
複製資料	24,469	複写本	24,148	館蔵	16,132　館外所蔵	8,016
		影写本	41	館蔵	41	
		レプリカ	280	館蔵	214　館外所蔵	66
マイクロフィルム	8,267	ロールフィルム				
合　計	930,288					

(注)単位は、マイクロフィルムは巻、その他は全て点である。
(注)重要文化財の簿冊数は、国重要文化財指定当時の数に基づく。

2　その他の資料

行政刊行物、参考図書、逐次刊行物がある。

5　刊行物一覧

1　収蔵文書目録

1	町田家Ⅰ～Ⅳ	昭和40.3～41. 3
2	根岸家	昭和42. 3
3	平山家	昭和43. 3
4	諸井家	昭和44. 3
5	加藤家・藤井家・稲生家	昭和45. 3
6	会田家・相沢家	昭和46. 1
7	野中家・新井家	昭和47. 3
8	諸家　Ⅰ	昭和47.10
9	白石家・浅見家	昭和48.11
10	土生津家	昭和49.12
11	鈴木家	昭和50. 1
12	平川家・中島家・小林家	昭和50. 9
13	宇野家・大熊家	昭和51.10
14	篠崎家・久保家	昭和52.10
15	平山(小)家・鬼久保家・吉田(実)家	昭和53.12
16	諸家　Ⅱ	昭和55. 2
17	堀口家・長谷川家・船川家	昭和56. 1
18	森田家・野口家	昭和57. 2
19	坂東家・田中家・猪鼻家	昭和58. 2
20	西角井家	昭和60. 3
21	諸家　Ⅲ	昭和60. 3
22	林家	昭和61. 3
23	武笠家・厚沢家・若谷家	昭和61. 3
24	長嶋家・松岡家	昭和63. 3
25	田中(恭)家・根岸(浩)家・山口家	昭和62. 3
26	田口(栄)家・中川家	昭和63. 3
27	諸家　Ⅳ	昭和63. 3
28	明星院・奥貫家・井上家	平成 1. 3
29	川島家・田部井家	平成 2. 3
30	藤城家・小島(栄)家・増田家	平成 3. 3
31	橋本明氏収集	平成 4. 3
32	大熊(正)家	平成 5. 3
33	斎藤(英)家・老川家・田口新吉氏収集	平成 6. 3
34	諸家　Ⅴ	平成 7. 3
35	鈴木(庸)家	平成 8. 3
36	小室家	平成 9. 3
37	小林(茂)家	平成10. 3
38	榎本家・八塩家・勝音寺	平成11. 3
39	西川家(その１)	平成12. 3
40	西川家(その２)	平成13. 3
41	森泉家	平成14. 3
42	諸家　Ⅵ	平成15. 3
43	小池氏収集・小林(正)家	平成16. 3
44	銚子口区有・飯野家	平成17. 3
45	岸田氏収集	平成18. 3
46	湯本家	平成19. 3
47	坂本家・高橋(周)家	平成20. 3
48	諸家　Ⅶ	平成21. 3
49	新井(佐)家(１)	平成22. 3
50	川田氏収集	平成23. 3
51	新井(佐)家(２)	平成24. 3
52	戸谷家	平成25. 3
53	諸井(三)家	平成26. 3
54	諸家　Ⅷ	平成27. 3
55	飯塚家	平成28. 3
56	黒田(小)家・諸家　Ⅸ	平成29. 3
57	青木家	平成31. 3
58	諸家　Ⅹ	令和 2. 3
59	古沢家 (1)	令和 3. 3
60	古沢家 (2)	令和 4. 3
61	古沢家 (3)	令和 5. 3
62	諸家　Ⅺ	令和 6. 3
63	土生津家 (2)	令和 7. 3
64	根岸家 (2)	令和 8. 3

2　埼玉県行政文書総目録(簿冊目録)

1	第１集(明治元年～昭和21年完結)	昭和44.12
2	第２集(知事部局､昭和22～43年完結)	昭和58. 5
3	第３集(知事部局､昭和44～50年度完結)	昭和63. 3
4	第３集(同上別編､年度順目録)	昭和63. 3
5	第４集(知事部局､昭和51～52年度完結)	平成 1. 3
6	第５集(知事部局､昭和53～55年度完結)	平成 5. 3
7	出先機関編Ⅰ	平成 4. 3

3　埼玉県行政文書件名目録

1	産業編	昭和45.10	11	地理編Ⅱ	昭和56.12
2	県治編Ⅰ	昭和47. 2	12	地理編Ⅲ	昭和58. 3
3	県治編Ⅱ	昭和47.12	13	社会編Ⅰ	昭和60. 3
4	県治編Ⅲ	昭和49. 3	14	官房･庶務編Ⅰ	昭和61 .3
5	社寺編	昭和51. 2	15	官房･庶務編Ⅱ	昭和62. 3
6	学務編Ⅰ	昭和52. 1	16	県報編Ⅰ	平成 1 .3
7	学務編Ⅱ	昭和53. 3	17	県報編Ⅱ-1	平成 2 .3
8	学務編Ⅲ	昭和54. 3		県報編Ⅱ-2	平成 2 .3
9	会計編	昭和55. 3	18	土木編Ⅰ	平成 3 .3
10	地理編Ⅰ	昭和56. 3	19	土木編Ⅱ	平成 4 .3

4　図書目録

1	埼玉県立文書館蔵書目録	昭和60. 3
2	埼玉県立文書館増加図書目録 昭和59年度	昭和61. 3
3	同　昭和60～61年度	昭和63. 2
4	同　昭和62～平成２年度	平成 4. 7

5　収蔵地図目録

1	市町村作成地図目録Ⅰ	平成 8. 3
2	埼玉県作成地図目録Ⅰ	平成 9. 3
3	カラーマイクロフィルム撮影地図目録Ⅰ	平成10. 3
4	省庁作成地図目録Ⅰ	平成11. 3
5	省庁作成地図目録Ⅱ(建設省国土地理院)	平成12. 3

6　各種目録・報告書

1	埼玉県地方金融史料目録	昭和50. 3
2	埼玉県古文書所在確認調査目録	昭和53. 2
3	埼玉県寺院聖教文書遺品調査報告書	昭和59. 3
4	埼玉県神社関係古文書調査報告書	平成 2. 3
5	埼玉県関係行政文書件名目録 戦中戦後期編Ⅰ	平成 5. 3
6	同　戦中戦後期編Ⅱ	平成 6. 3
7	同　戦中戦後期編Ⅲ	平成 7. 3

7　埼玉県史料叢書

1	埼玉県史料　一	平成 6. 3
2	同　二	平成 7. 3
3	明治期産業土木史料	平成 8. 3
4	埼玉県史料　三	平成 9. 3
5	同　四	平成10. 3
6	明治大正期知事事務引継書　一	平成11. 3
7	埼玉県史料　五	平成13. 3
8	栗橋関所史料　一　御関所御用諸記Ⅰ	平成14. 3
9	同　二　同　Ⅱ	平成15. 3
10	明治大正期知事事務引継書　二	平成16. 3
11	同　三	平成17. 3
12	入間・熊谷県史料　三	平成18. 3
13	同　四	平成19. 3
14	同　一	平成20. 3
15	同　二	平成21. 3
16	栗橋関所史料　三　御関所日記書抜Ⅰ	平成22. 3
17	古代・中世新出重要史料　一	平成23. 3
18	栗橋関所史料 四 御関所日記書抜Ⅱ・御用留Ⅰ	平成24. 3
19	栗橋関所史料 五 御用留Ⅱ・御関所日記	平成25. 3
20	中世新出重要史料　二	平成26. 3
21	埼玉県布達集　一	平成27. 3
22	埼玉県布達集　二	平成28. 2
23	埼玉県布達集　三	平成29. 2
24	埼玉県布達集　四	平成30. 2
25	小室家文書　一	平成31. 2
26	埼玉新聞社撮影戦後報道写真 －フィルムのなかの埼玉 1947-1964－	令和 2. 2
27	小室家文書　二	令和 3. 2
28	小室家文書　三	令和 4. 2
29	栗橋関所史料　六　雑事聞書Ⅰ　日光御参詣御用中書留	令和 5. 2
30	栗橋関所史料　七　雑事聞書Ⅱ	令和 6. 2
31	官省誌一	令和 7. 2
32	官省誌二	令和 8. 2

8　その他

1	埼玉人物事典	平成10. 2

9　定期刊行物

1	要 覧　第1～43号　昭和58～令和7年度	年刊
2	文書館紀要　第1～39号　昭和60～令和7年度	年刊

Ⅲ　参考資料

１　収蔵資料内訳

１　行政文書

埼玉県行政文書のうち、重要文化財に指定されている地方自治法施行以前（戦前期）の 7,971 冊を、当時の整理体系である部別に各時代ごとの冊数を示した。

※簿冊数は、刊行目録に掲載された県指定文化財指定当時の点数に基づく。

部名（分類項目）	明治期	大正期	昭和期	計	件名目録
中央令達	276	－	－	276	
管下令達	106	－	－	106	
旧藩県引継書類	11	－	－	11	
官房部	170	156	69	395	官房・庶務編Ⅰ～Ⅱ
庶務部（1）	272	－	－	272	
人事部	－	－	69	69	
統計部	－	－	40	40	
県治部	452	233	－	685	県治編Ⅰ～Ⅲ
会議部	63	－	－	63	
地方財政部	55	－	－	55	
地方部	－	7	362	369	
庶務部（2）	－	1	99	100	
兵事部	38	28	18	84	
社寺戸籍部	113	62	－	175	社寺編
社寺部	－	－	102	102	
学務部	232	281	426	939	学務編Ⅰ～Ⅲ
社会部	－	21	50	71	社会編Ⅰ
土木部	719	604	613	1,936	土木編Ⅰ～Ⅱ
計画部	－	－	10	10	
地理部	262	242	146	650	地理編Ⅰ～Ⅲ
勧業部	53	－	－	53	産業編
農務部	233	226	245	704	
蚕糸部	－	－	102	102	
林務部	－	－	44	44	
配給部	－	－	8	8	
商工務部	41	78	174	293	
産業組合部	－	－	25	25	
国費部	126	－	－	126	会計編
地方費部	29	15	44	88	
用度部	21	－	－	21	
県史誌編纂資料	48	1	－	49	
その他	4	2	44	50	
計	3,324	1,957	2,690	7,971	

２　古文書

収蔵している古文書のうち、利用公開に供しているものを、武家、寺社、村方、団体、個人、収集・地図の７つに分類し、文書群の名称、旧所在地、点数、受入区分などを記した。目録欄の数字は既刊の収蔵文書目録の号数を示している。

（1）武家文書　　（25 件 、　　4,995 点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
県	児玉南柯文書	さいたま市	146	寄託	8
県	稲生家（旗本）文書	坂戸市	2,030	寄託	5･56
県	安保文書	埼玉県	37	購入	21
県	埼玉県立文書館収集文書(赤堀文書)	群馬県	2	購入	16
県	埼玉県立文書館収集文書(平岩文書)	愛知県	2	購入・編入	16
県	三戸家文書	兵庫県	2	寄贈	21
	飯田(敏)家(水戸家家中)文書	さいたま市	5	寄贈・寄託	54
	久保(應)家(幕臣)文書	さいたま市	7	寄託	42
	黒沢家（幕臣）文書	さいたま市	8	寄贈	42
	田口家文書	さいたま市	62	寄託	8
	遠山家（幕臣）文書	さいたま市	18	寄贈	21
	根岸浩太郎家文書	さいたま市	3	寄贈	42
	増木家（幕臣）文書	東松山市	288	寄贈	21・62
	安部家(岡部藩主)文書	深谷市	595	寄贈	21
	池田氏収集安部家(岡部藩主)文書	深谷市	70	寄託	42
	高橋家(岡部藩安部家家中)文書	深谷市	199	寄贈	42
	門多家(忍藩阿部家家中)文書	行田市	166	寄贈	42
	神山氏収集野坂家(忍藩松平[奥平]家家中)文書	行田市	36	寄贈	42
	佐藤家（幕臣）文書	加須市	71	寄託	42
町	杉浦家(伊奈家家臣)文書	松伏町	203	寄託	21
	山本家（幕臣）文書	北海道	314	寄贈	58
	島津家(米沢藩上杉家家中)文書	山形県	43	寄贈	48
	加藤家（旗本）文書	東京都	36	寄贈	58
	天野氏収集旧下村家(豊岡藩)文書	兵庫県	205	寄贈	48
	井原家(萩藩毛利家家中)文書	山口県	447	寄託	48

（2）寺社文書　　（28 件 、　　24,417 点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
県	清河寺文書	さいたま市	47	寄託	8
県	法華寺文書	さいたま市	357	寄託	8
県	明星院文書	桶川市	2,035	寄託	28
県	金子家(旧不動院)文書	春日部市	33	寄贈	16
市	榎本家(旧神明寺)文書	さいたま市	1,449	寄託	38
市	玉蔵院文書	さいたま市	307	寄託	16
市	西角井家文書	さいたま市	11,322	寄託	20
市	武笠神主家文書	さいたま市	305	寄託	8
	正樹院文書	さいたま市	24	寄託	34
	土屋家(旧土蔵坊)文書	さいたま市	944	寄託	27
	加藤(金)家(旧蓮華院)文書	桶川市	6	寄贈	34
	市川家(旧万人坊)文書	川越市	3	寄託	34
	八塩家(旧林蔵寺)文書	川越市	2,048	寄贈	38
市	北野天神社文書	所沢市	2,175	寄託	54
	大栄寺文書	坂戸市	67	寄贈	16
市	勝音寺文書	日高市	600	寄託	38
	相馬家(旧山本坊)文書	毛呂山町	735	購入	16
町	梅園神社資料	越生町	28	寄託	16
町	広正寺文書	嵐山町	763	寄託	27
市	旧安穏寺文書	熊谷市	10	寄託	42
	御正山家(旧東陽寺)文書	熊谷市	44	寄託	34
	安部家(旧宝珠院)文書	深谷市	391	寄託	34
市	龍花院文書	加須市	355	寄託	21
市	龍興寺文書	加須市	52	寄託	21
	金剛院文書	加須市	9	編入	8
	大願寺文書	加須市	202	寄託	16
市	忠恩寺文書	白岡市	13	寄託	8
	観音寺文書	松伏町	93	寄託	21

（3）村方文書　　（203 件 、　　425,207 点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
北足立					
市	厚沢家文書	さいたま市	2,257	寄託	23
市	会田家文書	さいたま市	8,408	寄託	6・62
市	浦和宿本陣文書	さいたま市	19	寄託	8
市	勝田家文書	さいたま市	160	寄託	8
市	小島家文書	さいたま市	1,558	寄贈	8・62
市	坂東家文書	さいたま市	936	寄託	19
市	武笠（寛）家文書	さいたま市	2,061	寄託	23
市	武笠（昇）家文書	さいたま市	328	寄託	16
市	若谷家文書	さいたま市	2,913	寄託	23
	植田谷本村自治会所有文書	さいたま市	24	寄託	21
	老川家文書	さいたま市	649	寄託	33
	大久保家文書	さいたま市	5	寄贈	54
	大柴家文書	さいたま市	129	寄贈	48
	大塚家文書	さいたま市	450	寄託	16

	片平家文書	さいたま市	29	寄贈	54
	関口氏収集鹿室村文書	さいたま市	42	寄贈	21
	小山家文書	さいたま市	11	寄贈	54
	古田島家文書	さいたま市	14	寄贈	54
	島田家文書	さいたま市	234	寄贈	58
	白田家文書	さいたま市	263	寄贈・寄託	54
	白田（絹）家文書	さいたま市	11	寄託	54
	新藤家文書	さいたま市	700	寄贈	42
	関根家文書	さいたま市	104	寄贈	8
	多ヶ谷家文書	さいたま市	172	寄贈	54
	田中（恵）家文書	さいたま市	2	寄贈	54
	中村（靖）家文書	さいたま市	1	寄贈	48
	星野家文書	さいたま市	10	寄託	54
	程塚家文書	さいたま市	1	寄贈	42
	町田（和）家文書	さいたま市	9	寄贈	54
	吉田（愛）家文書	さいたま市	393	寄贈	8
	吉田（実）家文書	さいたま市	2,312	寄贈	15
	西川家文書	志木市	16,750	寄託	39・40
	江原家文書	鴻巣市	969	寄託	58
	倉川家文書	鴻巣市	92	寄贈	16
	武藤家文書	鴻巣市	23	寄贈	21
	藤井家文書	鴻巣市	2,958	寄贈	5
	本田豊氏収集旧田中屋運送店文書	上尾市	36	寄贈	34
	友光家文書	上尾市	47	寄贈	8
	畑家文書	上尾市	12	寄贈	8
	古川家文書	上尾市	23	寄贈	58
	矢部家文書	上尾市	28	寄贈	8
	高橋（米）家文書	桶川市	33	寄贈	54
	武笠（幸）家文書	桶川市	108	寄贈	34
	加藤家文書	伊奈町	3,596	寄託	5・62
	菊池家文書	伊奈町	87	寄託	48
	斎藤（英）家文書	伊奈町	1,732	寄託	33
	平川家文書	伊奈町	1,865	寄託	12
入間					
	奥貫家文書	川越市	3,624	寄託	28
	松橋家文書	川越市	11	寄託	48
	三上家文書	川越市	18	寄贈	34
	小岩井村文書	飯能市	16	編入	8
	町田家文書	飯能市	284	寄贈	21
	岡崎家文書	狭山市	61	寄贈	58
	井上家文書	坂戸市	4,438	寄託	28
	木下家文書	坂戸市	16	寄託	34
	林家文書	坂戸市	10,698	寄託	22
	福島（圭）家文書	坂戸市	475	寄贈	8・62
	堀口家文書	日高市	1,718	寄託	17
	高澤家文書	鶴ヶ島市	11	寄贈	54
	田中家文書	鶴ヶ島市	1,780	寄贈	19
	伊藤家文書	毛呂山町	487	寄託	34
	伊理家文書	毛呂山町	38	寄託	34
	大野（孝）家文書	毛呂山町	6	寄贈	34
	滝ノ入区有文書	毛呂山町	484	寄託	34
	平山家文書	毛呂山町	4,042	寄贈	3
	村本家文書	毛呂山町	105	寄贈	54
比企					
県	道祖土家文書	川島町	26	寄託	8
県	小室家文書	ときがわ町	7,622	寄贈	36・56
	坂本家文書	東松山市	4,116	寄贈	47
	荒井（辰）家文書	小川町	134	寄贈	16
	穀仲間文書	小川町	16	編入	8
	関根（岳）家文書	嵐山町	419	寄贈	62
	広野村区有文書	嵐山町	283	寄託	16
	石黒家文書	川島町	3	寄託	21
	猪鼻家文書	川島町	3,001	寄贈	19
	梅澤家文書	川島町	17	寄贈	54
	木村家文書	川島町	1,444	寄贈	48
	鈴木（庸）家文書	川島町	11,612	寄託	35
	中村家文書	川島町	1	寄贈	21
	新井（佻）家文書	吉見町	31,978	寄託	49・51
	旧内山家文書	吉見町	64	購入	48
	大野（正）家文書	吉見町	141	寄託	48
	金子家文書	吉見町	1,082	寄託	48
	鈴木（芳）家文書	吉見町	2,922	寄託	11
	小林（政）家文書	滑川町	172	寄贈	54
	大野家文書	ときがわ町	394	寄託	16
	野口家文書	ときがわ町	2,018	寄託	18
	森田家文書	ときがわ町	8,137	寄託	18
秩父					
県	斎藤（古）家文書	秩父市	13	寄贈	21
県	逸見家文書	皆野町	30	寄託	8
市	新井家文書	秩父市	3,441	寄託	7
	井上（友）家文書	秩父市	5	寄託	62
	福島（總）家文書	秩父市	657	寄託	48
	黒沢（新）家文書	小鹿野町	81	寄贈	54
	若林家文書	皆野町	228	編入	16
	福島（卓）家文書	東秩父村	156	寄託	16
児玉					
	戸谷家文書	本庄市	8,431	寄託	52
	萩原氏収集上稲沢村旧坂本家文書	本庄市	731	寄贈	48
	八須家文書	本庄市	36	寄贈	54
	諸井家文書	本庄市	855	編入	4
	諸井（興）家文書	本庄市	515	寄贈	27
	諸井（三）家文書	本庄市	9,446	寄託	53
	金井家文書	美里町	7	寄託	21
	岡本氏収集十条村文書	美里町	816	寄贈	54

	荒井（秋）家文書	毛呂山町	5	寄贈	34
	川鍋家文書	神川町	844	寄贈	21・58
	高橋（周）家文書	神川町	5,434	寄贈	47
	松原家文書	神川町	809	寄託	27
	岩田家文書	上里町	1	寄贈	54
大里					
県	長谷部家文書	深谷市	15	寄託	16
県	持田（英）家文書	深谷市	1,253	寄託	8
市	根岸家文書	熊谷市	6,448	寄託	2・64
	青木家文書	熊谷市	11,774	寄贈	57
	飯島家文書	熊谷市	968	寄贈	8
	今井家文書	熊谷市	681	寄託	54
	久保家文書	熊谷市	3,649	寄託	14
	黒田（小）家文書	熊谷市	6,063	寄託	56
	杉田家文書	熊谷市	995	寄託	27
	高橋（泰）家文書	熊谷市	1,744	寄託	54
	田尻氏収集沼黒村文書	熊谷市	23	寄贈	48
	長島家文書	熊谷市	3,084	寄託	24
	長野家文書	熊谷市	236	寄贈・寄託	34
	中村（宏）家文書	熊谷市	1,318	寄贈	42
	野中家文書	熊谷市	12,791	寄託	7・58
	東家文書	熊谷市	317	寄贈	16
	吉場敏夫氏収集平塚新田文書	熊谷市	197	寄贈	34
	平山（小）家文書	熊谷市	2,077	寄贈	15
	古沢家文書	熊谷市	33,001	寄贈	59・60・61
	松岡家文書	熊谷市	4,994	寄託	24
	茂木家文書	熊谷市	323	寄贈	54・58
	吉田（市）家文書	熊谷市	31	寄贈	16
	堀越家文書	熊谷市	120	寄贈	42
	飯塚家文書	深谷市	10,495	寄贈	55・58
	宇野家文書	深谷市	3,378	寄託	13
	西村家文書	深谷市	5	寄託	54
	持田（文）家文書	深谷市	249	寄贈	8
	吉野家文書	深谷市	315	寄贈	16
	雨宮家文書	寄居町	135	寄贈	54
	新田家文書	寄居町	1	寄託	21
北埼玉					
	正田家文書	行田市	93	寄贈	21
	長谷川家文書	行田市	1,650	寄託	17
	長谷川（周）家文書	行田市	8	寄贈	54
	湯本家文書	行田市	12,353	寄託	46
市	正能家文書	加須市	194	寄託	62
	新井（義）氏収集岡村家文書	加須市	106	寄託	54
	小林（茂）家文書	加須市	8,164	寄託	37
	田代家文書	加須市	3	寄贈	21
	田部井家文書	加須市	1,770	寄託	29
	河野家文書	加須市	83	寄贈	48
	大熊家文書	加須市	4,532	寄託	13
	浅見家文書	神川町	2,451	寄託	9
	岡戸家文書	羽生市	32	寄贈	8
	黒田家文書	羽生市	279	寄贈	48
	斎藤（治）家文書	羽生市	319	寄託	21
	清水家文書	羽生市	47	寄贈	21
	根岸（一）家文書	羽生市	55	寄贈	21
	掘越（哲）家文書	羽生市	158	寄託	54
	三村家文書	羽生市	68	寄託	21
埼葛					
県	足立家文書	久喜市	1,398	寄贈	42・56
市	中島家文書	春日部市	854	寄託	12・62
	押田家文書	春日部市	4	寄託	21
	小島（栄）家文書	春日部市	1,271	寄託	30
	小林家文書	春日部市	2,637	寄贈	12
	田中（恭）家文書	春日部市	3,272	寄贈	25
	銚子口区有文書	春日部市	3,318	寄託	44
	中川家文書	春日部市	5,161	寄託	26
	根岸（浩）家文書	春日部市	976	寄託	25
	土生津家文書	春日部市	11,993	寄託	10・63
	増田家文書	春日部市	1,649	寄贈	30
	森泉家文書	春日部市	5,959	寄託	41
	山口家文書	春日部市	1,388	寄託	25
市	福井家文書	越谷市	170	寄託	16
	藤波家文書	越谷市	11	寄託	48
市	相沢家文書	久喜市	2,554	寄託	6
市	白石家文書	久喜市	6,000	寄託	9
市	田口（栄）家文書	久喜市	2,455	寄託	26
	内田（正）家文書	久喜市	939	寄託	27
	大熊（正）家文書	久喜市	6,976	寄託	32
	千代田家文書	三郷市	47	寄贈	8
市	篠崎家文書	蓮田市	5,053	寄託	14
	飯野家文書	蓮田市	16,317	寄贈	44
	遠藤家文書	幸手市	653	寄贈	8
	幸手町立図書館（川田氏収集）文書	幸手市	395	寄贈	16
	船川家文書	幸手市	2,671	寄贈	17
	増田（榮）家文書	幸手市	16	寄贈	54
市	戸張家文書	吉川市	7	寄託	21
	高崎家文書	吉川市	33	寄贈	21
	長谷川（勇）氏収集中曽根村文書	吉川市	521	寄贈	27
	藤井（昌）家文書	吉川市	7	寄贈	21
	吉住家文書	吉川市	33	寄贈	34
市	鬼久保家文書	白岡市	3,650	寄託	15
	矢部（文）家文書	白岡市	320	寄託	16
	鈴木（佻）家文書	宮代町	14	寄贈	21
町	藤城家文書	杉戸町	2,567	寄託	30
	大島有隣文書	杉戸町	69	編入	8
	大貫誠一氏収集大島新田文書	杉戸町	8	寄贈	34
	小林（正）家文書	松伏町	3,853	寄託	43

	岡田家文書	加須市	4	寄贈	34
	川島家文書	加須市	1,454	寄託	29
	稲葉家文書	東京都	34	寄贈	54
	松井家文書	群馬県	21	寄贈	34
	鈴木（宗）家文書	松伏町	73	寄託	16
埼玉県外					
	吉野（利）家文書	千葉県	338	寄贈	54

（4）団体文書　（8 件 、 16,251 点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
県	日本煉瓦製造株式会社上敷免工場関係文書	深谷市	1,324	寄託	21・42
	埼玉銀行文書	さいたま市	13,150	寄贈	金
	埼玉県蚕糸業協会文書	さいたま市	563	寄贈	16
	全国金属産業労働組合同盟埼玉地方金属文書	さいたま市	123	寄託	34
	見沼代用水土地改良区文書	さいたま市	561	寄託	8
	荒川右岸用排水土地改良区文書	川越市	141	寄託	21
	備前渠用水路土地改良区文書	熊谷市	34	寄託	8
	粕壁小学校文書	春日部市	355	寄贈	54

（5）個人文書　（19 件 、 2,678 点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	黒木氏関係文書	さいたま市	18	寄贈	54
	小池信一氏関係文書	さいたま市	95	寄贈	42
	白井氏関係文書	さいたま市	36	寄贈	54
	高野（作）氏関係文書	さいたま市	114	寄贈	48
	中原英寿氏関係文書	さいたま市	280	寄贈	21
	韮塚一三郎氏関係文書	さいたま市	13	寄贈	16
	秦氏関係文書	さいたま市	354	寄贈	48
	初野氏関係文書	さいたま市	2	寄贈	54
	森末氏関係文書	さいたま市	74	寄贈	48
	荻野氏関係文書	志木市	124	寄贈	54
	深谷氏関係文書	志木市	1	寄贈	54
	岡安（邦）氏関係文書	鴻巣市	11	寄贈	34
	岩崎氏関係文書	上尾市	8	寄贈	54
	伊達徳次郎氏関係文書	川越市	305	寄贈	21
	増島成郎氏関係文書	川越市	587	寄贈	34
	二上種夫氏関係文書	所沢市	23	寄贈	34
	町田（勝）家文書	鶴ヶ島市	45	寄贈	54
	前沢孝氏関係文書	栃木県	47	寄贈	34
	白根家文書	神奈川県	541	寄贈	27

（6）収集文書　（64 件 、 32,784 点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	荒井精一氏収集文書	さいたま市	423	寄贈	16
	市川（芳）氏収集文書	さいたま市	6	寄贈	48
	小野氏収集文書	さいたま市	766	寄贈	62
	薄田氏収集文書	さいたま市	1	寄贈	54
	兼子氏収集文書	さいたま市	91	寄贈	48
	小島氏収集文書	さいたま市	19	寄贈	54
	佐々木正氏収集文書	さいたま市	96	寄贈	34
	中村（枝）氏収集文書	さいたま市	11	寄贈	54
	中山氏収集文書	さいたま市	18	寄贈	21・54
	林（正）氏収集文書	さいたま市	4	寄贈	21
	室氏収集文書	さいたま市	463	寄贈	48
	安田家文書	さいたま市	2	寄贈	62
	山口善雄氏収集文書	さいたま市	25	寄贈	34
	弓削氏収集文書	さいたま市	41	寄贈	54
	飯島徳蔵氏収集文書	川口市	778	寄贈	27
	藤繁氏収集文書	川口市	18	寄贈	42
	前川氏収集文書	川口市	24	寄贈	42
	芝田良治氏収集文書	朝霞市	15	寄贈	34
	渡氏収集文書	新座市	32	寄贈	54
	笹本氏収集文書	上尾市	176	寄贈	54
	進藤（澄）氏収集文書	桶川市	4	寄贈	54
	岸田氏収集文書	川越市	7,929	寄贈	45
	吉田（猛）氏収集文書	川越市	73	寄贈	21
	児玉氏収集文書	入間市	1	寄贈	54
	山下氏収集文書	鶴ヶ島市	156	寄託	21
	阿部（泉）氏収集文書	吉見町	160	寄贈	54
	飯村（一）氏収集文書	秩父市	25	寄贈	48
	高野（新）氏収集文書	秩父市	1	寄贈	54
	井上（善）氏収集文書	熊谷市	41	寄贈	54
	野口（泰）氏収集文書	熊谷市	100	寄贈	42
	飯田氏収集文書	深谷市	382	寄贈	48
	河田氏収集文書	行田市	4	寄贈	34
	田口新吉氏収集文書	行田市	1,391	寄贈	33
	長谷川（宏）氏収集文書	行田市	203	寄贈	42
	中村（元）氏収集文書	加須市	51	寄贈	62
	橋本明氏収集文書	加須市	3,316	寄贈	31
	長瀬氏収集文書	羽生市	5	寄贈	34
	高野卓雄氏収集文書	越谷市	1	寄贈	34
	岡安（博）氏収集文書	久喜市	14	寄贈	54
	下境義太郎氏収集文書	久喜市	1	寄贈	34
	槇島氏収集文書	久喜市	47	寄託	48
	桑原氏収集文書	松伏町	269	寄贈	58
	埼玉会館移籍文書	埼玉県	60	編入	21
	埼玉県教育史編さん室移籍文書	埼玉県	145	編入	16
	埼玉県立文書館収集文書	埼玉県	123	寄贈・購入編入	8・16・34
	埼玉資料室移籍文書	埼玉県	41	編入	8
	新井（忠）氏収集文書	栃木県	6	寄贈・寄託	21

	大舘氏収集文書	所沢市	360	寄贈	48
	粕谷氏収集文書	所沢市	1	寄贈	54
	飯島（一）氏収集文書	東京都	166	寄贈	42
	牛米氏収集文書	東京都	7	寄贈	58
	大西氏収集文書	東京都	52	寄贈	54
	大矢氏収集文書	東京都	15	寄贈	54
	荻原氏収集文書	東京都	96	寄贈	54
	大久保氏収集文書	神奈川県	26	寄贈	58
	手塚氏収集文書	神奈川県	1	寄贈	21
	川田氏収集文書	栃木県	12,631	寄贈	50
	小池氏収集文書	群馬県	1,622	寄託	43
	長谷康夫氏収集文書	神奈川県	6	寄贈	34・54
	福永氏収集文書	神奈川県	62	寄贈	54
	松井氏収集文書	神奈川県	1	寄贈	54
	森氏収集文書	神奈川県	1	寄贈	58
	山内氏収集文書	神奈川県	13	寄贈	54
	渡辺（悦）氏収集文書	神奈川県	166	寄贈	48

（7）地図　　（5 件 、　　1,516　点）

指定	文書名	文書旧所在地	受入点数	受入	目録
	飯島（進）氏収集文書	さいたま市	677	寄贈	54
	山崎氏収集文書	さいたま市	634	寄贈	54
	漆原氏収集文書	熊谷市	100	寄贈	54
	坂本氏収集文書	行田市	1	寄贈	54
	石川氏収集文書	蓮田市	104	寄贈	54

※　古文書の名称は、原則として収蔵文書目録掲載の名称を採用したが、体裁を整える等のため、一部変更を加えたものもある。

３　地図

収蔵している地図を5つ、航空写真を2つの受入区分ごとにまとめ、さらに、その中を詳細に区分し、それぞれの枚数を示した。

資料の分類		枚数
埼玉県作成地図	全県管内図、土地企画、統計、産業・労働、農林、住宅都市、土木、商工、観光、水道、衛生、環境、警察、教育、企業、地理情報システム、地理環境情報システム、その他	6,626
	小計	6,626
市町村作成地図	63市町村作成地図 旧32市町村作成地図	24,903
	小計	24,903
国土地理院作成地図	2.5万分1地形図	10,585
	5万分1地形図	3,113
	1万分1地形図	586
	20万分1地勢図	584
	50万分1地方図	37
	国土基本図	1,005
	旧版1万分1地形図	644
	迅速測図	566
	迅速測図原図（明治前期手書彩色関東実測図）：復刻版	1,165
	5千分１東京図測量原図	36
	その他の一般図	93
	主題図	978
	小計	19,392
各種地図	国作成地図（国土地理院作成地図を除く） 県外行政機関作成地図 市販等の地図	1,977
	小計	1,977
冊子地図	国作成の冊子形地図 県作成の冊子形地図	635
	小計	635
埼玉全県航空写真	密着印画写真	21,860
	全体２倍引伸印画写真	2,411
	埼玉県森林基本図	69
	小計	24,340
国土地理院等撮影空中写真	国土地理院撮影空中写真	5,933
	埼玉県撮影空中写真	1,291
	群馬県撮影空中写真	43
	山梨県撮影空中写真	38
	埼玉県市町村撮影空中写真	8,650
	小計	15,955
合計		93,828

それぞれの地図は、旧版・復刻されたものを含む。

４　県史編さん資料

本資料群の中心的な資料である複写本 8,436 冊について、県内諸家、県外諸家に区分し、また、内容から記録、系図、旧幕府、近現代、文化・地理などに区分し、それぞれ代表的な資料を掲げた。

〔県内諸家〕	**2,880 冊**
秩父郡三峰村三峯神社文書	148 冊
秩父郡大宮郷矢尾家文書	105 冊
秩父郡秩父町秩父神社文書	63 冊
川越市農協古谷支店所蔵資料	41 冊
秩父郡中津川村幸島家文書	40 冊
足立郡芝村長徳寺文書	26 冊
野村記録文書（北埼玉郡）	11 冊
葛飾郡西大輪村迦葉院文書	11 冊
忍藩世川文書	8 冊
比企郡鎌形村鎌形八幡神社文書	6 冊
北埼玉郡騎西町玉敷神社文書	6 冊
埼玉郡川崎村御改革記録	5 冊
入間郡川越町三芳野神社文書	3 冊
北葛飾郡鷲宮町鷲宮神社文書	3 冊
秩父織物構造改善商工組合所蔵資料	3 冊
入間郡扇町屋村粕谷義三文書	1 冊
その他	2,400 冊

〔県外諸家〕	**891 冊**
高崎藩主大河内家文書	34 冊
静岡県田方郡韮山町江川代官所文書	15 冊
信濃上田藩主松平家文書	14 冊
岡山藩池田文庫	14 冊
山形県鶴岡藩主酒井家文書	12 冊
山梨県甲州文庫	12 冊
長野県岡谷蚕糸博物館文庫	11 冊
長崎県島原市松平文庫文書	5 冊
中山道宿村大概帳その他（日光道中等）	8 冊
その他	766 冊

〔古　代〕	**241 冊**
兵範記	25 冊
その他	216 冊

〔記　録〕	**906 冊**
吾妻鏡（北条本）	52 冊
香取古文書	40 冊
相州文書	26 冊
集古文書	23 冊
武州文書	19 冊
智積院文書	6 冊
長楽寺日記	3 冊
その他	737 冊

〔系　図〕	**158 冊**
武蔵七党系図	1 冊
龍渕寺年代記	1 冊
その他	156 冊

〔旧幕府〕	**1,919 冊**
家忠日記増補	25 冊
元禄郷帳、天保郷帳	6 冊
関東筋川川御普請御用留	3 冊
慶長大小分限并天正御旗本知行録	1 冊
その他	1,884 冊

〔近現代等〕	**903 冊**
公文録	60 冊
公文雑纂	26 冊
埼玉県職員録	15 冊
公文類聚	9 冊
ＧＨＱ資料	331 冊
その他	462 冊

〔文化・地理等〕	**538 冊**
新編武蔵国風土記稿	244 冊
秩父順拝記	6 冊
渡辺刀水旧蔵名家書簡	6 冊
その他	282 冊

５ 複製資料

マイクロフィルム（写真複写本）で全国から収集した埼玉関係資料の一覧である。原本の所在地により、館蔵と館外（県内・県外）に分けた。

（１）複写本

[館蔵・内訳略]　（計）　16,132 冊

[館外・県内採収]　（計）　3,474 冊

県内寛永以前検地帳　73 冊
県内寺院聖教文書遺品調査　588 冊
県内神社関係文書調査　138 冊
埼玉県会・埼玉県議会議事録　192 冊
埼玉県選挙関係文書　8 冊
さいたま市氷川女躰神社大般若経　3 冊
埼玉県職員録（旧県立浦和図書館所蔵）　17 冊
児玉南柯史料（旧県立浦和図書館所蔵）　14 冊
さいたま市（旧大宮市）守屋家文書　9 冊
さいたま市所蔵行政文書　118 冊
さいたま市氷川神社東角井家文書　185 冊
さいたま市大島家文書　45 冊
上尾市立図書館所蔵須田家文書　26 冊
上尾市所蔵行政文書　60 冊
戸田市峰岸家文書　38 冊
所沢市北野天神社文書　39 冊
川越市榎本家文書（榎本弥左衛門覚書）　3 冊
川越市喜多院文書　58 冊
川越市立図書館所蔵行政文書　101 冊
坂戸市大宮住吉神社文書　13 冊
日高市高麗神社・高麗家文書　185 冊
日高市駒形神社旧社家岡野家文書　15 冊
日高市町田家文書　2 冊
越生町大宮神社旧社家森村家文書　45 冊
東松山市上野本八幡神社旧社家布施田家文書　80 冊
秩父市立図書館所蔵忍藩割役日記（松本家・高野家）　375 冊
秩父市立図書館所蔵斉藤家文書　114 冊
秩父市立図書館収蔵逸見家文書　16 冊
秩父市立図書館所蔵行政文書　77 冊
秩父鉄道株式会社文書　356 冊
秩父市立大滝小学校所蔵行政文書　30 冊
本庄宿本陣田村家文書　30 冊
美里町関兵内供養塔塔内文書　1 冊
深谷市栗田家文書　9 冊
深谷市（旧川本町）所蔵行政文書　60 冊
行田町史料　20 冊
越谷市所蔵行政文書　152 冊
県立杉戸農業高校所蔵行政文書　32 冊
朝霞市内田家文書　7 冊
朝霞市奥住家文書　7 冊
その他　133 冊

[館外・県外採収]　（計）　3,560 冊

群馬県立文書館所蔵埼玉県関係行政文書　95 冊
群馬県庁所蔵秩父事件史料　21 冊
高崎市立図書館所蔵松平右京大夫家文書（川越藩関係）　19 冊
館林市立図書館所蔵川越藩関係文書（秋元家・同家中岡谷家）　97 冊
前橋市立図書館所蔵松平大和守家文書（川越藩日記）　789 冊
前橋市立図書館収蔵保岡嶺南日記　6 冊
学習院大学史料館収蔵奥州棚倉藩主阿部家文書（忍藩関係）　161 冊
慶応義塾大学情報センター古文書室所蔵埼玉関係文書　478 冊
鉄道博物館（旧交通博物館）所蔵鉄道院文書　28 冊
旧国鉄中央鉄道学園所蔵文書　58 冊
国立公文書館内閣文庫所蔵埼玉県史料（府県史料）　31 冊
埼玉県統計書（明治10年～昭和18年）　160 冊
国立国会図書館所蔵冑山文庫（根岸家蔵書）　123 冊
国文学研究資料館所蔵秋元家家中福井家文書　90 冊
国文学研究資料館所蔵大河内家文書　44 冊
国文学研究資料館収蔵掛川家文書　246 冊
国文学研究資料館収蔵祭魚洞文庫旧蔵文書　17 冊
国文学研究資料館所蔵酒巻村文書　1 冊
国文学研究資料館所蔵府川家文書　4 冊
国文学研究資料館所蔵袋山村文書　2 冊
国文学研究資料館所蔵山崎家文書　97 冊
国文学研究資料館所蔵横田家文書　21 冊
国文学研究資料館所蔵吉田家文書　33 冊
国文学研究資料館所蔵埼玉県関係行政文書　134 冊
東京大学史料編纂所所蔵埼玉関係文書　19 冊
東京大学法学部法制史資料室所蔵埼玉県関係文書　112 冊
東京都公文書館所蔵埼玉県関係行政文書　110 冊
横浜市立大学所蔵安保文書　1 冊
静岡市別符家文書　1 冊
豊橋市美術博物館収蔵大河内家文書　221 冊
名古屋大学文学部所蔵真継家文書　18 冊
小浜市立図書館所蔵酒井家文庫　184 冊
関西学院大学図書館所蔵武蔵国酒造関係文書　2 冊
山口県文書館収蔵熊谷家文書　4 冊
上越教育大学所蔵渡辺家寄贈酒造関係文書　10 冊
藤沢市金澤甚衛氏旧蔵文書　50 冊
京都市左京区聖護院門跡文書　18 冊
東大阪市専宗寺文書　1 冊
東京大学経済学部付属図書館所蔵土屋家旧蔵文書　19 冊
榛名町歴史民俗資料館保管一宮家（般若坊）文書　16 冊
その他　19 冊

[新聞・雑誌]　（計）　982 冊

埼玉新聞　565 冊
国立国会図書館所蔵埼玉関係新聞　132 冊
東京大学法学部明治新聞雑誌文庫所蔵埼玉関係新聞及び雑誌　285 冊

（２）影写本

[すべて館蔵・内訳略]　（計）　41 点

（３）レプリカ

[館蔵・内訳略]　（計）　214 点

[館外蔵・内訳略]　（計）　66 点

２　条例･規則

（１）埼玉県立文書館条例（昭和 50.3.12　条例第 38 条）

（設置）

第１条　郷土についての歴史的価値のある文書及び記録並びに県の公文書その他必要な資料（以下「文書」という。）の収集及び管理を行うとともに、これらの活用を図り、もつて教育、学術及び文化の発展に寄与するため、埼玉県立文書館（以下「文書館」という。）をさいたま市浦和区高砂４丁目３番 18 号に設置する。

（業務）

第２条　文書館は、次の各号に掲げる業務を行う。

１　文書の利用に関すること。

２　文書の収集、整理及び保存に関すること。

３　文書の調査及び研究に関すること。

４　文書の編さん及び刊行に関すること。

５　文書についての専門的な知識のけいもう普及に関すること。

６　その他文書館の設置の目的を達成するために必要な事業に関すること。

（職員）

第３条　文書館に、館長その他必要な職員を置く。

附　則

この条例は、昭和 50 年４月１日から施行する。

附　則(昭和 58 年３月９日条例第 26 号)

この条例は、昭和 58 年４月１日から施行する。

附　則(平成 13 年７月 17 日条例第 54 号)

この条例は、公布の日から施行する。

附　則(平成 14 年 12 月 24 日条例第 74 号)

この条例は､平成 15 年４月１日から施行する。

（２）埼玉県立文書館管理規則（昭和 50.3.31　教育委員会規則第 12 号）

（趣旨）

第１条　この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 33 条第１項の規定に基づき、埼玉県立文書館（以下「文書館」という。）の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（休館日）

第２条　文書館の休館日は、次のとおりとする。

１　月曜日（その日が県民の日を定める条例（昭和 46 年埼玉県条例第 58 号）に規定する日に当たるときは、その翌日）

２　国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）第３条第１項及び第３項に規定する休日

３　１月２日及び同月３日並びに 12 月 29 日から同月 31 日まで

４　館内整理日（毎月末日）

５　特別整理期間（毎年春秋それぞれ 10 日以内）

２　館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

（利用時間）

第３条　文書館の利用時間は、午前９時から午後５時までとする。

２　館長は、特別の事情があるときは、前項に規定する利用時間を変更することができる。

（文書の館内利用）

第４条　館内において文書館の文書（以下「文書」という。）を利用しようとする者は、利用票に氏名、住所、連絡先その他必要な事項を記載し、館長に提出しなければならない。

２　同時に利用できる文書は､特別の理由により館長が適当と認めた場合を除き､十点以内とする。

第５条　館長は利用者から求めがあった場合には、利用証を交付することができる。
２　利用証の交付を受けようとする者は、利用申込書に氏名、住所、連絡先その他必要な事項を記載し、館長に提出しなければならない。
３　利用証の交付を受けた者は、前条第１項の規定にかかわらず、利用票における住所及び連絡先の記載を省略することができる。
４　利用証の交付を受けた者は、利用証を亡失し、又はその住所若しくは氏名を変更した場合には、速やかに館長に届け出なければならない。
５　利用証は、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。
（指定文書の利用）
第６条　埼玉県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に指定する文書を利用しようとする場合は、別に定める手続きにより教育長の承認を得なければならない。
（文書の館外貸出し）
第７条　博物館、図書館、学校その他館長が適当と認めたものは、文書の館外貸出しを受けることができる。
２　文書の館外貸出しを受けようとするものは、文書館外貸出許可申請書を館長に提出し、文書館外貸出許可書の交付を受けねばならない。
３　文書の館外貸出期間は、30 日以内とする。ただし、館長は、特に必要があると認めるときは、これを延長することができる。
（損害賠償）
第８条　利用者は、自己の責めに帰すべき理由により、文書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは文書を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。
（遵守事項及び館長の指示）
第９条　館長は、文書館の利用者の遵守事項を定め、及び文書館の管理上必要があるときは、利用者に対し、その都度適宜な指示をすることができる。
（入館の禁止等）
第 10 条　館長は、文書館の秩序を乱し、若しくは乱すおそれのある者の入館を禁止し、又はその者に対して退館を命ずることができる。
（文書の寄贈及び寄託）
第 11 条　文書館は、文書の寄贈及び寄託を受けることができる。
２　文書館に、文書を寄贈しようとする者は文書寄贈申請書により、文書を寄託しようとする者は文書寄託申請書により、館長に申請するものとする。
３　文書館に、文書を寄贈した者に対しては文書受領証を、文書を寄託した者に対しては文書受託証を交付するものとする。
４　寄贈文書には、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記して、永くその芳志を伝えるものとする。
５　寄託文書は、文書館所蔵の文書と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。
６　文書館は、不可抗力による寄託文書の損害に対して、その責めを負わないものとする。
（地図センター）
第 11 条の２　地図の収集及び管理を行うとともに、その活用を図るため、文書館内に地図センターを設ける。
（事務）
第 12 条　文書館においては、次の事務を所掌する。
１　文書の利用に関すること。
２　文書の収集、整理及び保存に関すること。
３　文書の調査及び研究に関すること。
４　文書の目録及び史料集の編さん及び刊行に関すること。
５　文書の保存についてのけいもう及び奨励に関すること。
６　文書の利用者に対する指導及び助言に関すること。

7　文書に関する講習会、研究会、展示会等の開催に関すること。
8　研究報告書等の刊行に関すること。
9　刊行物の普及に関すること。
10　他の文書館その他の関係機関、団体等との協力に関すること。
11　文書の寄贈及び寄託に関すること。
12　郷土の歴史に係る教育に関すること。
13　運営協議会に関すること。
14　広報に関すること。
15　庶務に関すること。
16　前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

（職及び職務）

第13条　文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、文書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

2　前項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主席学芸主幹	上司の命を受け、博物館法（昭和26年法律第285号）第４条第４項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため､職員を指揮監督する。
学芸主幹	上司の命を受け、博物館法第４条第４項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため､職員を指揮監督する。
主任学芸員	上司の命を受け、博物館法第４条第４項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
学芸員	上司の命を受け、博物館法第４条第４項に規定する事務に従事する。
主席司書主幹	上司の命を受け、図書館法（昭和25年法律第118号）第４条第２項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、図書館法第４条第２項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、図書館法第４条第２項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、図書館法第４条第２項に規定する事務に従事する。

3　前２項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。

技　　師	上司の命を受け、技術に従事する。
事 務 嘱 託	上司の命を受け、特定の事務に従事する。

4　前3項に定めるもののほか、必要に応じて、文書館に、次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職　　務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専　門　員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

（職の任命）

第14条　前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから教育委員会が命ずる。ただし、主席学芸主幹、学芸主幹、主任学芸員及び学芸員にあつては博物館法第5条に規定する資格を有する者のうちから、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあつては図書館法第5条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

（運営協議会）

第15条　文書館に、その運営の円滑を図るため、運営協議会を置くことができる。

2　前項の協議会に関し必要な事項は、教育長が定める。

（事業計画及び事業報告）

第16条　館長は、あらかじめ、教育長の承認を得て、文書館の事業計画を定めるものとする。

2　館長は、文書館の事業について、毎月10日までに前月における概要を、年度終了後1月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

（補則）

第17条　この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附　則

1　この規則は、昭和50年4月1日から施行する。

2　（中略）

附　則（平成20年6月24日教育委員会規則第23号）

1　この規則は、公布の日から施行する。

2　この規則の施行の際現に改正前のそれぞれの埼玉県教育委員会規則の様式の規定に基づき作成されている用紙は、当分の間、使用することができる。

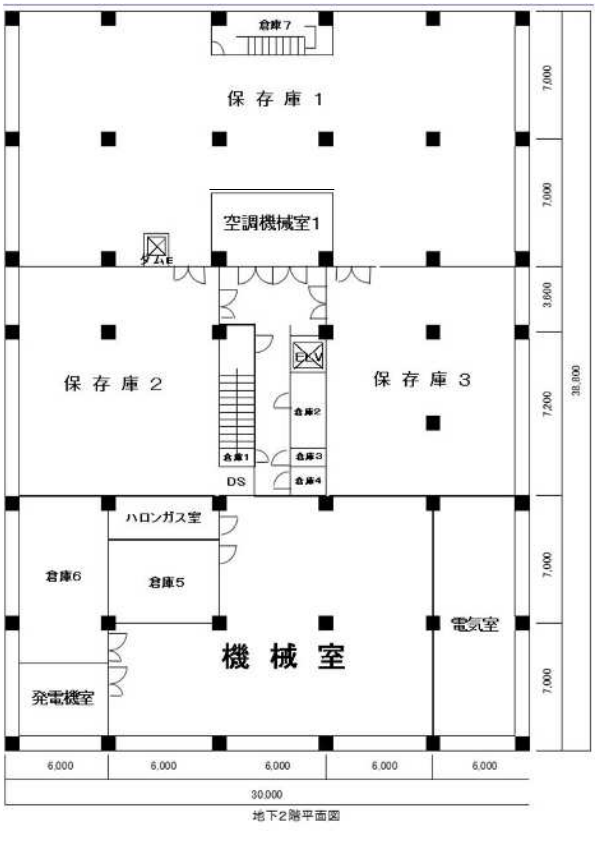
附　則（平成24年3月27日教育委員会規則第9号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

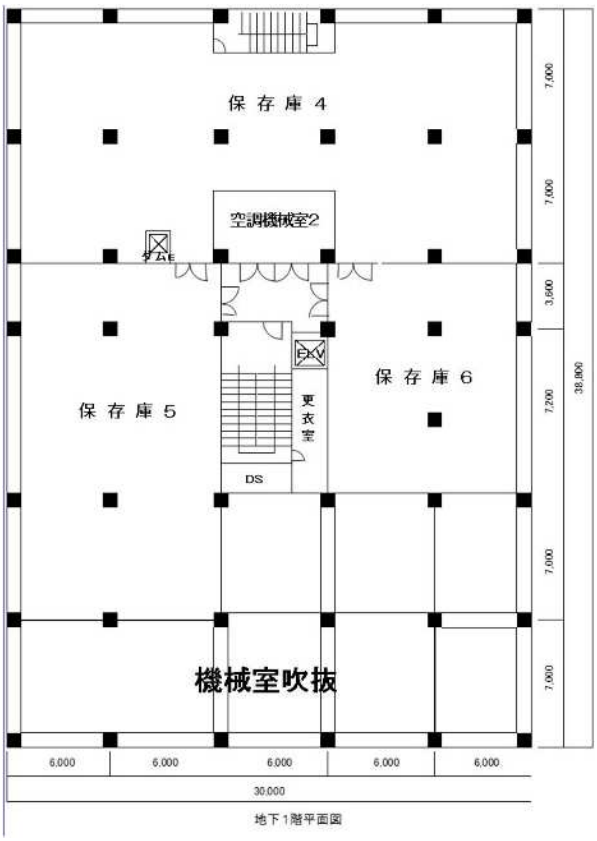
附　則（平成31年3月15日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

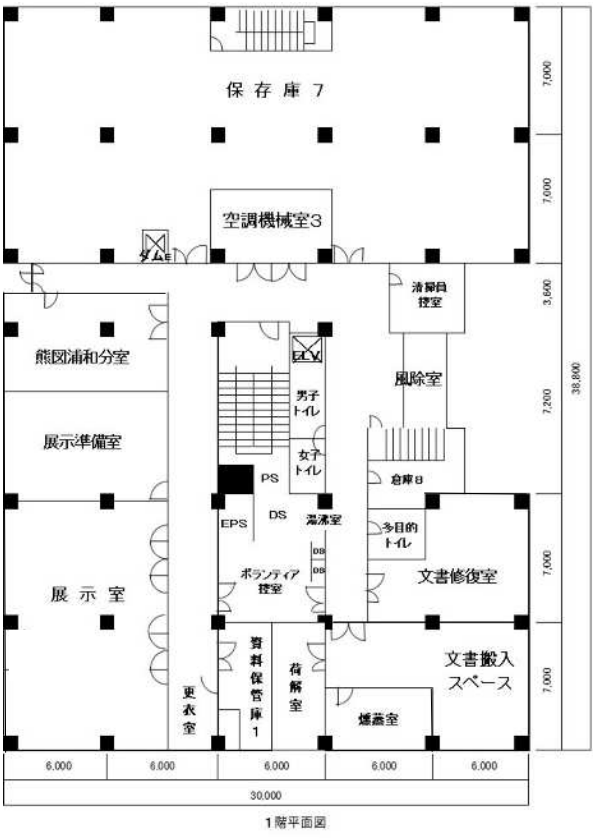
3　各階平面図



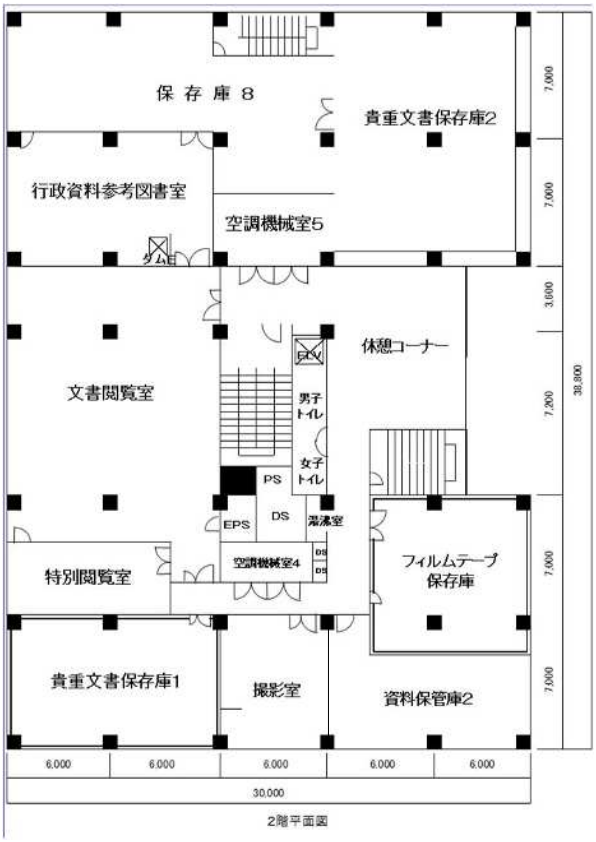
地下2階平面図



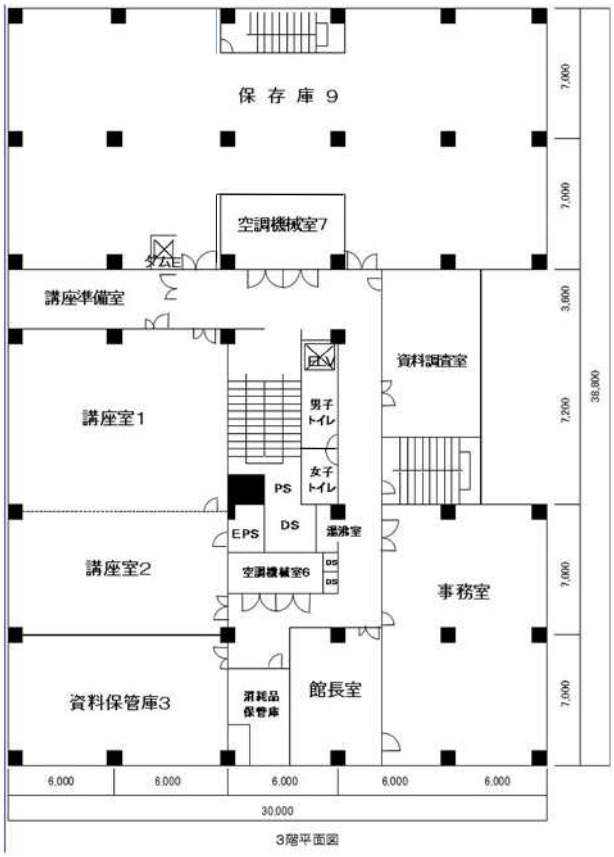
地下1階平面図

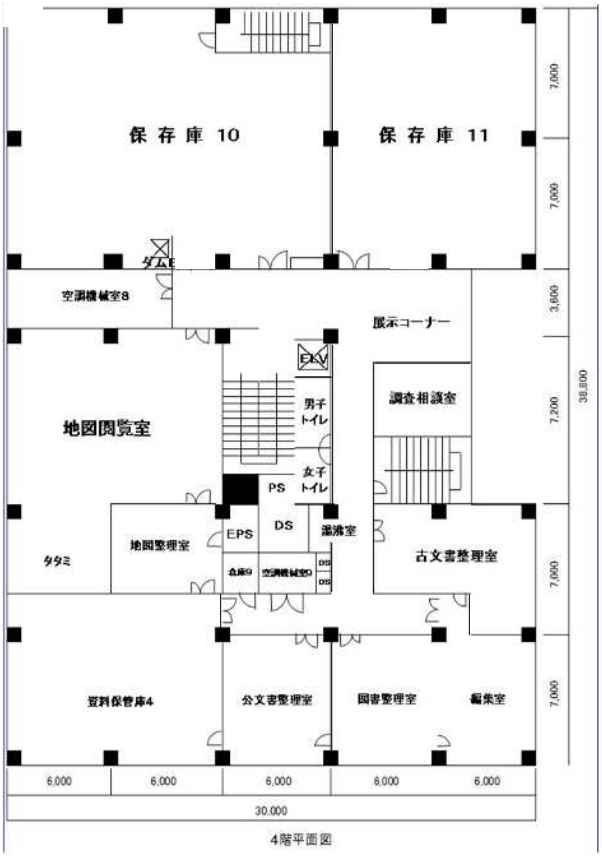


1階平面図



2階平面図


保存庫9
空調機械室7
講座準備室
資料調査室
講座室1
男子トイレ
女子トイレ
PS
EPS
DS
湯沸室
講座室2
空調機械室6
事務室
資料保管庫3
消耗品保管庫
館長室
7,000
7,000
3,600
7,200
7,000
7,000
38,800
6,000
6,000
6,000
6,000
6,000
30,000
3階平面図


保存庫10
保存庫11
空調機械室8
展示コーナー
地図閲覧室
調査相談室
男子トイレ
女子トイレ
PS
EPS
DS
湯沸室
地図整理室
タタミ
古文書整理室
資料保管庫4
公文書整理室
図書整理室
編集室
7,000
7,000
3,600
7,200
7,000
7,000
38,800
6,000
6,000
6,000
6,000
6,000
30,000
4階平面図

御 案 内

- 毎週月曜日（県民の日の場合は翌日）
- 国民の祝日・休日
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 月末館内整理日

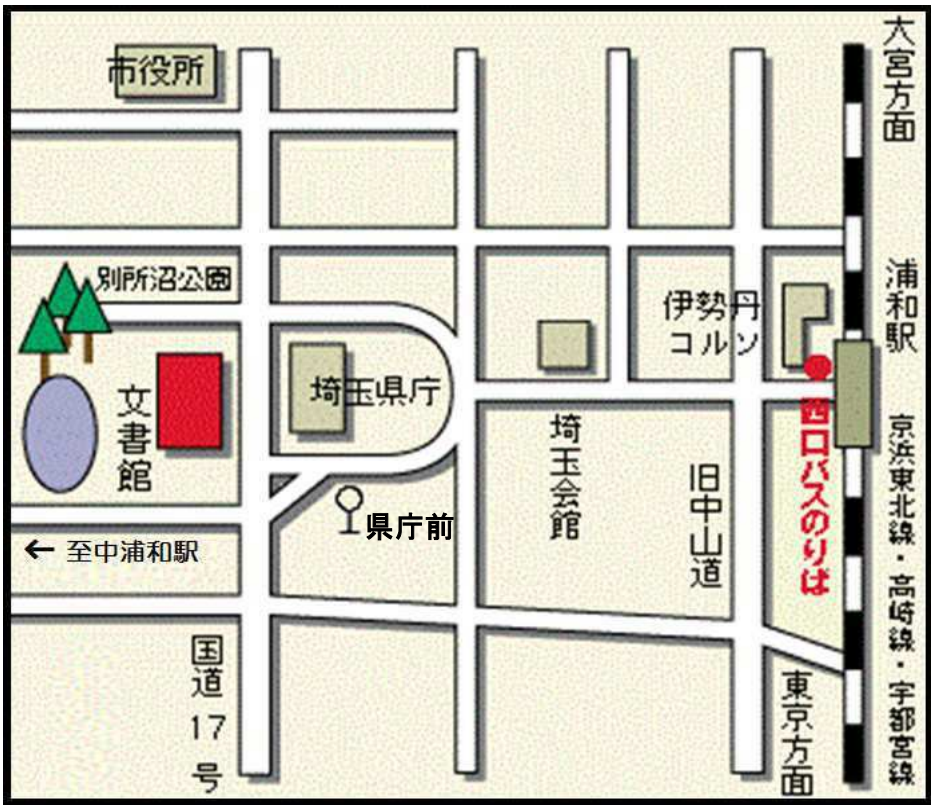
  令和８年度は、4月30日(木)、6月30日(火)、7月31日(金)、9月30日(水)、3月31日(水)
- 特別整理期間

  令和８年度は、5月13日(水)～5月22日(金)、10月21日(水)～10月30日(金)

利　用　時　間

- 午前9時～午後5時

案　　内　　図



交通案内

ＪＲ浦和駅西口下車／
徒歩15分または国際興業バスで「県庁前」下車 3分

ＪＲ中浦和駅下車／
徒歩18分または国際興業バスで「県庁前」下車 3分

埼玉県立文書館マスコット　もんじろう

令和８年１０月２８日　発行

要 覧　第４４号

発行　埼 玉 県 立 文 書 館
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-3-18
TEL　048-865-0112
FAX　048-839-0539
E-mail　p6501121@pref.saitama.lg.jp
ホームページ
https://monjo.spec.ed.jp/